4階建て木造建築物構造計算書

2025年 10月

工事名称 4階建住宅サンプル

建設場所 福岡県福岡市西区小戸3-54-50

建築主

設計者 一級建築士 国土交通大臣登録 第351840号

野口 郁生

事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第60379号

ネットイーグル1級建築士事務所

郵便番号 108-0023

所在地 東京都港区芝浦2-14-4 オアーゼネクサス芝浦5階

電話番号 050-3533-2881

本文書は、構造計算プログラムで計算を行った物件の構造種別、規模、その他の条件が プログラム使用条件に適合しているかどうかのチェックリストです。

1. 概要

項目	内容
物件番号	NE25-3044M
工事名称	4階建住宅サンプル
建設場所	愛知県名古屋市名東区文教台333
主要用途	賃貸住宅
設計者	ネットイーグル1級建築士事務所 野口 郁生
使用プログラム	NSC ver2.0

2. 計算条件およびプログラムの使用条件

	項目	計算条件	プログラム使用条件				
構	造計算のルート	ルート2	ルート1およびルート2				
構		木造軸組工法建築物	木造軸組工法建築物				
建	設地域	一般地域	全国(一般地域および多雪地域)				
物	件の規模・構造						
	木造部階数	4階建	4階建				
	最高高さ	12.7050 m	31m以下				
	最高軒高さ	11.8900 m	制限なし				
	基本モジュール	910 mm	制限なし				
	基礎	布基礎	布基礎またはべた基礎				
設	計条件						
	地震地域係数	1.00	全国 (Z=0.7~1.2)				
	基準風速	36	全国(Vo=30~46)				
	地表面粗度区分	Ш	全国 (I ~ IV)				
	積雪単位荷重	20 N/cm/m²	制限なし (初期値:20 N/cm/m ³)				
	地盤の許容応力度	50 kN/m²	20 kN/㎡以上				
	コンクリート種類	Fc=21	制限なし(初期値:Fc=18~60)				
	鉄筋種類	SD-295	制限なし(初期値:SD-295、SD-345、SD-390)				

3. 計算内容など

- ・令43条(柱の小径)、平12建告1349号
- ・令46条(構造耐力上必要な軸組等)、平12建告1351号、平12建告1352号、昭62建告1899号
- ・令47条(構造耐力上主要な部分である継手又は仕口)、平12建告1460号
- ・令82条各号に定めるところによる構造計算
- ・令82条の2(層間変形角)
- ・令82条の6 第2号イ(剛性率)
- ・令82条の6 第2号口(偏心率)

物件番号 : NE25-3044M

工事名称 : 4階建住宅サンプル

建設場所 : 愛知県名古屋市名東区文教台333

建築主 :

設計者 : ネットイーグル1級建築士事務所 野口 郁生

コメント :

分類	No.	検定項目	検定値	判定
鉛直構面の検討	-	令46条壁量計算(地震時)	-	-
	_	令46条壁量計算(風圧時)	-	-
	1	鉛直構面の検討(地震時)	1.00	ОК
	2	鉛直構面の検討(風圧時)		ОК
水平構面の検討	3	水平構面の検討(地震時)	0.90	OK
	4	水平構面の検討(風圧時)	0.67	OK
偏心率	-	偏心率の算定(46条)	-	-
	5	偏心率の算定(水平力)	0.85	ОК
接合部の検討	6	柱接合部の検討	0.99	ОК
	-	柱頭の逆せん断の検定	-	-
	7	横架材接合部の検討	1.00	OK
	-	土台の検討	-	-
	_	アンカーボルトの検討	-	-
S部の設計	8	柱の検討(座屈)	0.95	ОК
	9	柱の検討(めり込み)	0.98	OK
	10	梁の検討	0.96	OK
	-	耐風梁の検討	-	-
	11	母屋の検討	0.23	ОК
	12	大引きの検討	0.10	ОК
	-	垂木の検討	-	-
	-	根太の検討	-	-
	-	屋根葺き材の検討	-	-
	-	隅木・谷木の検討	-	-
	-	トラスの検討	-	-
基礎の設計	13	接地圧の検討	0.93	ОК
	14	フーチングの検討	0.42	ОК
	-	スラブの検討	-	-
	15	基礎梁の検討	0.93	ОК
	-	偏心基礎の検討	_	-
	- 垂木の検討 - - 根太の検討 - - 屋根葺き材の検討 - - 隅木・谷木の検討 - - トラスの検討 - 13 接地圧の検討 0.9 14 フーチングの検討 0.4 - スラブの検討 - 15 基礎梁の検討 0.9 - 偏心基礎の検討 - - 短期接地圧の検討 -	-	-	
その他の設計	16	層間変形角	1.00	ОК
	17	剛性率	0.71	ОК
	-	転倒の検討	-	-
	18	塔状比	0.29	ОК

目 次

1.	一般事	項
	1-1.	基本情報
	1-2.	建物概要
	1-3.	部屋高さ仕様
	1-4.	設計方針
	1-5.	使用材料および許容応力度
		(1) 木材
		(2) 鉄筋及びコンクリート
		(3) 耐力壁仕様
		(4) 水平構面仕様
		(5) 柱頭柱脚金物仕様
		(6) 横架材端部金物仕様
	1-6.	荷重及び外力
		(1) 部屋名および荷重処理区分一覧
		(2) 固定荷重 1
		(3) 積載荷重 1
		(4) 積雪荷重 1
		(5) 設計荷重 1
		(6) 風圧力 1
		(7)地震力 1
		(8) 追加荷重 1
		(9) 応力の組み合わせ 1
	1-7.	構造計算の内容1
		(1) 計算の内容 1
		(2) 出力の内容 1
		(3) 構造計算結果判定基準値1
		(4) 構造計算パラメータ 1
2.		2
		基礎伏図2
		耐力壁伏図 2
		壁長計算根拠図
		屋根伏図
		断面図 3
		床伏図
		小屋伏図 3
		3
		床面積計算式図
		見付面積計算式図
	7-11	柱頭柱脚金物配置図

3.	耐力壁	の設計	54
	3-1.	下部横架材の曲げを考慮した剛性低減の算定	54
	3-2.	令46条に定める壁量の算定	56
	3-3.	水平力に対する耐力壁の算定	57
		(1) 許容耐力の算定	57
		(2) 建物重量の算定	63
		(3) 地震力の算定	68
		(4) 風圧力の算定	69
		(5) 偏心率	72
		(6) ねじれ補正係数の算定	85
		(7) 鉛直構面の判定	86
4.		面の設計	88
		火打ち水平構面の検討	88
	4-2.	許容せん断耐力の算定	92
	4-3.	水平構面の負担水平力に対する検定	100
		(1) 地震力	100
		(2) 風圧力	104
5.		の設計	108
	5-1.	柱頭・柱脚の接合金物の検討	108
		(1) 柱頭柱脚の引抜力の計算	108
		(2) 柱頭柱脚接合金物の検定	172
	5-2.	横架材端部接合部の検定	188
6.		設計	241
	6-1.	軸力算定	241
		(1) 荷重分布図	241
		(2) 耐力壁の耐力と軸力の算定	248
		(3) 柱の長期軸力	258
		(4) 荷重の伝達	289
		(5) 柱(柱脚)の軸力一覧	363
	6-2.	柱の設計	387
		(1) 検定一覧表	387
		(2) 荷重の検討	419
		(3) めり込みの検討	608
	6-3.	梁 (小屋梁・床梁) の設計	635
		(1) 検定一覧表	636
		(2) 荷重の検討	701
	6-4.	母屋の設計	1706
		(1) 検定一覧表	1706
		(2) 荷重の検討	1712
	6-5.	大引きの設計	1778
		(1) 検定一覧表	1778
		(2) 荷重の検討	1782

7.	その他	の設計	1828
	7-1.	層間変形角と剛性率の算定	1828
		(1) 層間変形角	1828
		(2) 剛性率	1831
	7-2.	塔状比	1832
8.	基礎の	設計	1833
	8-1.	基礎反力図	1833
	8-2.	基礎タイプ	1834
	8-3.	接地圧の検討	1837
		(1) 布基礎接地圧とフーチングの検討	1837
	8-4.	基礎梁の検討	1847
		(1) 長期	1847
		(2) 短期	1873
9.			1925
		略軸組図	1925
	9-2.	鉛直構面の水平荷重時応力図	1941
		鉛直構面の水平荷重時検定比図	1945
	9-4.	軸組応力図	1949
	9-5.	軸組断面検定比図	1969
10.	補足図	图面	1989
	10-1.	基礎伏図	1989
	10-2.	耐力壁伏図	1990
	10-3.	伏図	1994
		(1) 床伏図	1994
		(2) 小屋伏図	1998
		(3) 母屋伏図	1999
	10-4.	水平構面図	2001
	10-5.	床面積計算式図	2005
	10-6.	柱頭柱脚金物配置図	2009
	10-7.	重心伏図	2013
	10-8	荷重分布図	2017
	10-9.	柱 (柱脚) の軸力一覧	2024

1. 一般事項

1-1. 基本情報

物件番号	NE25-3044
工事名称	4階建住宅サンプル
建設場所	福岡県福岡市西区小戸3-54-50
建築主	
設計者	ネットイーグル1級建築士事務所 野口 郁生
備考	

1-2. 建物概要

2. 建物概要									
階数	4階建								
建築用途	賃貸住宅	}							
構造形式	木造軸組	工法							
基本モジュール	910	mm							
屋根情報	階数	標	準の勾配	垂木と	_ニ ッチ	軒の	出	妻0	出
	3階	4	寸	455	mm	600	mm	600	mm
	4階	1.	5 寸	455	mm	0	mm	0	mm
規模	床面積		1階	114. 28	m2				
			2階	122.14	m2				
			3階	122.14	m2				
			4階	84. 47	m2				
	延床面積	į		443.03	m2				
	建築面積	İ		122.56	m2				
矩計情報	基礎高さ			400	mm				
	土台天端	高さ		540	mm				
	階高		1階	2950	mm				
			2階	2800	mm				
				2800	mm				
		4階		2800	mm				
	軒高	軒高			mm				
	最高高ま	最高高さ			mm				
仕上げ	屋根	屋根			板				
	外壁	外壁			ング張り				
積雪の指定	積雪地域	;		一般地域	;				
	雪止め	雪止め							
	積雪単位	積雪単位荷重			N/cm/m2				
	積雪量	積雪量			cm				
	風圧と積	雪の同時	時検討	なし					
地盤・地業	地盤面の	長期許額	容応力度	50	kN/m2				
	根入れ			300	mm				
	基礎の構	造		鉄筋コン	クリート造				
	鉄筋種類	Ī		SD-295					
	コンクリ	ート種類	領	Fc=21					
立地条件	地盤種別			2種					
	地震地域	係数(Z	<u>'</u>)	1.0					
	風地域			一般地域					
	風圧壁量	係数		50	cm/m2				
	基準風速	(Vo)		36	m/s				
	地表面粗	度区分		Ш					
	46条の適	用除外規	 見定	除外する	ı				

[1-2. 建物概要] 1 / 2047

1-3. 部屋高さ仕様

階	部屋名称	高さ区分	床高からの高さ (mm)	
1階	一般室	床高さ	40 (土台天より)	
			内法高さ	2030
		天井高さ	2400	
2階	一般室	床高さ	40 (梁天より)	
		内法高さ	2030	
		天井高さ	2400	
3階	一般室	床高さ	40 (梁天より)	
		内法高さ	2030	
		天井高さ	2400	
4階	一般室	床高さ	40 (梁天より)	
		内法高さ	2030	
		天井高さ	2400	

1-4. 設計方針

本計算書は次のものに基づき作成されている。 建築基準法並びに施行令及び国土交通省告示

(参考文献)

- 1. 木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)
- 2. 木質構造設計規準・同解説 許容応力度・許容耐力設計法-
- 3. 住宅基礎の構造設計演習帳
- 4. 小規模建築物基礎設計指針

本計算書は次のものに基づき作成されている

建築基準法並びに施行令及び国土交通省告示

(参考文献)

- ・木質構造設計基準・同解説
- ・木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年度版)
- ・木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年度版)
- ・鉄筋コンクリート構造設計基準・同解説
- ・小規模建築物基礎設計指針

[1-4. 設計方針] 2 / 2047

1-5. 使用材料および許容応力度

(1) 木材

材種名	樹種	等級	強度等級名称	材巾 (mm)	材成 (mm)
土台	桧	特1等	-	120	120
大引	米松	特1等	-	105	105
桁	米松	特1等	-	105	105
梁	米松集成	E120-F330	-	120	120 ~ 510
母屋	米松	特1等	-	105	105
棟木	米松	特1等	-	105	105
管柱	レッドウッド集成	E120-F330	-	120	120
	ホワイトウッド集成	E95-F315	-	120	120
通柱	レッドウッド集成	E120-F330	-	120 ~ 135	120 ~ 135
	ホワイトウッド集成	E95-F315	_	120	120
小屋束	杉	特1等	-	120	120

基準強度・許容応力度・ヤング係数

荷重及び区分	圧縮	引張	曲げ	曲げ	せん断	せん断	めり込み	めり込み			
				(幅)		(幅)	(土台)	(梁)			
基準強度	Fc	Ft	Fby	Fbx	Fsy	Fsx	Fcv	Fcv			
長期	1.1Fc/3	1.1Ft/3	1.1Fb/3	1.1Fb/3	1.1Fs/3	1.1Fs/3	1.5Fcv/3	1.1Fcv/3			
短期(積雪時)	1.6Fc/3	1.6Ft/3	1.6Fb/3	1.6Fb/3	1.6Fs/3	1.6Fs/3	2Fcv/3	1.6Fcv/3			
短期	2Fc/3	2Ft/3	2Fb/3	2Fb/3	2Fs/3	2Fs/3	2Fcv/3	2Fcv/3			

樹種		許容応力度(N/mm2)								ヤング	材の種類
	荷重及び	圧縮	引張	曲げ	曲げ	せん断	せん断	めり込	めり込	係数	
	区分				(幅)		(幅)	(土台)	(梁)	(N/mm2)	
米松	基準強度	22. 20	17. 70	28. 20	28. 20	2.40	2.40	9.00	9.00	Ey:	無垢材
特1等	長期	8.14	6.49	10.34	10.34	0.88	0.88	4.50	3.30	9800	
	短期積雪	11.84	9.44	15.04	15.04	1. 28	1. 28	6.00	4.80	Ex:	
	短期	14.80	11.80	18.80	18.80	1.60	1.60	6.00	6.00	9800	
杉	基準強度	17.70	13.50	22. 20	22. 20	1.80	1.80	6.00	6.00	Ey:	無垢材
特1等	長期	6.49	4.95	8.14	8.14	0.66	0.66	3.00	2. 20	6860	
	短期積雪	9.44	7. 20	11.84	11.84	0.96	0.96	4.00	3. 20	Ex:	
	短期	11.80	9.00	14.80	14.80	1.20	1.20	4.00	4.00	6860	
桧	基準強度	20.70	16. 20	26.70	26.70	2. 10	2. 10	7.80	7.80	Ey:	無垢材
特1等	長期	7.59	5.94	9.79	9.79	0.77	0.77	3.90	2.86	8820	
	短期積雪	11.04	8.64	14. 24	14. 24	1. 12	1. 12	5. 20	4.16	Ex:	
	短期	13.80	10.80	17.80	17.80	1.40	1.40	5. 20	5. 20	8820	
米松集成	基準強度	25.90	22.40	33.00	24.00	3.60	3. 10	9.00	9.00	Ey:	異等級
E120-F330	長期	9.50	8. 21	12.10	8.80	1.32	1.14	4.50	3.30	12000	
	短期積雪	13.81	11.95	17.60	12.80	1.92	1.65	6.00	4.80	Ex:	
	短期	17.27	14.93	22.00	16.00	2.40	2. 07	6.00	6.00	12000	
レッドウッド集成	基準強度	25.80	22.40	33.00	24.00	3.00	2.40	9.00	9.00	Ey:	異等級
E120-F330	長期	9.46	8. 21	12.10	8.80	1.10	0.88	4.50	3.30	12000	
	短期積雪	13.76	11.95	17.60	12.80	1.60	1. 28	6.00	4.80	Ex:	
	短期	17. 20	14.93	22.00	16.00	2.00	1.60	6.00	6.00	12000	
ホワイトウッド集成	基準強度	26.00	22. 70	31.50	24.00	3.00	2. 40	6.00	6.00	Ey:	異等級
E95-F315	長期	9.53	8.32	11.55	8.80	1.10	0.88	3.00	2. 20	9500	
	短期積雪	13.87	12. 11	16.80	12.80	1.60	1. 28	4.00	3. 20	Ex:	
	短期	17.33	15 . 13	21.00	16.00	2.00	1.60	4.00	4.00	9500	

(2) 鉄筋及びコンクリート

(a)鉄筋

名称	基準強度 F	長期 (N/mm2)			短期(N/mm2)			ヤング係数
	(N/mm2)	圧縮	引張	せん断	圧縮	引張	せん断	(kN/mm2)
		fc	ft	fs	fc	ft	fs	
SD-295	295	195	195	195	295	295	295	205

(b) コンクリート

名称	Fc値	Ð	長期(N/mm2)	短期(N/mm2)			ヤング係数	自重
	(N/mm2)	圧縮	引張	せん断	圧縮	引張	せん断	(kN/mm2)	(kN/m3)
		fc	ft	fs	fc	ft	fs		
Fc=21	21.0	7.00	7. 00	0.70	14.00	14.00	1.05	21.68	24.0

(3) 耐力壁仕様

(a) 筋違

名称	材種	シングル	倍率			接合金物
		/ダブル	令46条	圧縮	引張	
筋かい(45×90)	木製	シングル	2.0	2.5	1.5	筋違プレート(BP-2)
たすき掛筋かい(45×90)	木製	ダブル	4.0	4. 0	4.0	筋違プレート(BP-2)
				(2.5)	(1.5)	

^{*}圧縮/引張の()内は柱頭柱脚接合金物の検討(標準計算法)のせん断耐力算出で使用

(b) 面材

名称	釘打ち	厚さ	倍率	種類	倍率係数	壁の剛性算出用
		(mm)			(準耐力壁)	せん断変形角(rad)
【大壁2.5倍】構造用合板7.5mm	N50@150	7.5	2.5	耐力壁	-	1 / 150
【大壁3.7倍】構造用合板9mm	CN50@75	9	3.7	耐力壁	_	1 / 150
【大壁2.5倍】JAS構造用合板(特類)7.5mm	N50@150	7.5	2.5	耐力壁	-	1 / 150

^{*}準耐力壁の壁倍率は、倍率×倍率係数で使用されます。

(c) 制振壁

使用データなし

(4) 水平構面仕様

(a) 床水平構面

記	名称	釘打ち	根太ピッチ	根太施工	厚さ	倍率	許容耐力
			(mm)		(mm)		(kN/m)
F	構造用合板24mm以上4周釘打N75@150以下	N75@150	0.0	根太なし	24	3.0	5. 88
	床なし(階段、吹抜)	_	0.0		0	0.0	0.00

(b) 火打ち構面

(-, -						
記号	名称	長さ	負担面積	最小梁成	倍率	許容耐力
		(mm)	(m2)	(mm)		(kN/m)
H1	火打ち金物HB	750	2.5	240	0.801	1.57
				150	0.602	1.18
				105	0.5	0.98
			3.3	240	0.48	0.94
				150	0.362	0.71
				105	0.301	0.59
			5.0	240	0.24	0.47
				150	0.179	0.35
				105	0.148	0.29

(c) 屋根水平構面

記号	名称	釘打ち	垂木ピッチ	垂木施工	厚さ	倍率	許容耐力
			(mm)		(mm)		(kN/m)
R1	3寸以下構造用合板9mm以上垂木@500N50150以下	N50@150	500.0	転ばし	9	0.7	1.37

(5) 柱頭柱脚金物仕様

記号	名称	条件	許容引張耐力(kN)	許容せん断耐力(kN)
	HDP-10	土台出隅	10.5	6.7
		土台半島	7. 6	6.7
		柱継	11.6	5. 2
		指定無し	10.6	7.8
	HDP-15	中間	16.9	9.3
	HDP-20	土台出隅	17.5	6.9
		土台半島	13. 5	6.9
		指定無し	25. 5	8.0
	HDP-CC	指定無し	24. 5	3.6
	HDC3-S120	指定無し	26. 7	3.5
	HDC3-L120	指定無し	31.5	5.0
	PBC-27	指定無し	27.7	9.5
	PBC-49	指定無し	49.1	9.5
	PBH-63	指定無し	63. 4	14. 0
	HPB-46	指定無し	46.1	9.5
	HDP-CCH	指定無し	35. 2	3.1

(6) 横架材端部金物仕様

名称	条件		許容せんと	f耐力(kN)		許容引張耐力(kN)
		長期	短期	中長期	中短期	
TH-10	対梁	4.18	7.60	5.43	6.08	10.30
	対柱	4.40	8.00	5. 72	6.40	13.60
ΓH-18	対梁(片引)	8.42	15.30	10.94	12. 24	30.60
	対柱 (片引)	13.37	24.30	17.37	19.44	27.10
	対梁(両引)	8. 42	15.30	10.94	12. 24	33.80
	対柱(両引)	13.37	24.30	17.37	19.44	33.80
ΓH−18D	対梁 (片引)	8.42	15.30	10.94	12. 24	30.60
	対柱 (片引)	13.37	24. 30	17.37	19.44	27.10
	対梁(両引)	8. 42	15.30	10.94	12. 24	33.80
	対柱(両引)	13.37	24. 30	17.37	19.44	33.80
TH-24	対梁 (片引)	12.49	22.70	16. 23	18. 16	40.70
	対柱 (片引)	19. 20	34.90	24. 95	27. 92	34.80
	対梁(両引)	12.49	22.70	16. 23	18. 16	52.60
	対柱(両引)	19. 20	34.90	24.95	27. 92	52.60
TH-24D	対梁 (片引)	12.49	22.70	16. 23	18.16	40.70
	対柱 (片引)	19. 20	34.90	24. 95	27. 92	34.80
	対梁(両引)	12.49	22.70	16. 23	18. 16	52.60
	対柱(両引)	19. 20	34.90	24. 95	27. 92	52.60
TH-33	対梁 (片引)	21.67	39.40	28. 17	31.52	57.60
	対柱 (片引)	22.83	41.50	29.67	33. 20	40.30
	対梁(両引)	21.67	39.40	28. 17	31.52	70.40
	対柱(両引)	22.83	41.50	29.67	33. 20	70.40
TH-45	対梁 (片引)	29.10	52.90	37.82	42.32	57. 60
	対柱 (片引)	25.30	46.00	32.89	36.80	40.30
	対梁(両引)	29.10	52.90	37.82	42.32	70.40
	対柱(両引)	25.30	46.00	32.89	36.80	70.40
ΓH−51	対梁 (片引)	36. 19	65.80	47.05	52.64	57. 60
	対柱 (片引)	32.89	59.80	42.76	47. 84	40.30
	対梁(両引)	36. 19	65.80	47.05	52.64	70.40
	対柱(両引)	32.89	59.80	42. 76	47.84	70.40

1-6. 荷重及び外力

(1) 部屋名および荷重処理区分一覧

階	部屋名称	荷重処理区分
1階	DK	標準(洋室系)
	EV	階段
	廊下	標準(洋室系)
	洋室	標準(洋室系)
	洗面	標準(洋室系)
	浴室	1F浴室
	玄関	内部土間
	トイレ	標準(洋室系)
	機械室	標準(洋室系)
	物入れ	標準(洋室系)
	階段室	階段
	風除室	標準(洋室系)
	エントランス	標準(洋室系)
	メールコーナー	標準(洋室系)
2階	DK	標準(洋室系)
	EV	吹抜(床なし)
	廊下	標準(洋室系)
	洋室	標準(洋室系)
	洗面	標準(洋室系)
	浴室	1F浴室
	玄関	内部土間
	トイレ	標準(洋室系)
	ホール	標準(洋室系)
	物入れ	標準(洋室系)
	階段室	階段
	ベランダ	バルコニー
3階	EV	吹抜(床なし)
	廊下	標準(洋室系)
	洋室	標準(洋室系)
		標準(洋室系)
	浴室	1F浴室
	玄関	内部土間
	トイレ	標準(洋室系)
	ホール	標準(洋室系)
	物入れ	標準(洋室系)
	階段室	階段
	ベランダ	バルコニー
4階	EV	吹抜(床なし)
	廊下	標準(洋室系)
	洋室	標準(洋室系)
		標準(洋室系)
	浴室	1F浴室
	玄関	内部土間
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	標準(洋室系)
	ホール	標準(洋室系)
	物入れ	標準(洋室系)
	階段室	階段
	FBFA.E	IBTA

[1-6. 荷重及び外力] 9 / 2047

(2) 固定荷重

部位	内訳		名称	荷重 (N/m2)
彩色石綿板	下地・垂木・仕上げ	彩色石綿板		340
		垂木計算用	屋根荷重合計	340
	母屋	母屋		50
		スパン>2m		(100)
		母屋計算用	屋根荷重合計	390
		見付面合計 1.5寸	勾配係数 = 1.011	394
		3.0寸	勾配係数 = 1.044	407
	梁	小屋梁		100
		スパン>4m		(170)
		スパン>6m		(250)
	天井	天井		150
		小屋梁計算用	天井荷重合計	250
			合計	640
		見付面合計 1.5寸	勾配係数 = 1.011	644
		3.0寸	勾配係数 = 1.044	657
彩色石綿板【軒先】	下地・垂木・仕上げ	彩色石綿板		340
	軒裏天井	軒裏天井		150
		垂木計算用	屋根荷重合計	490
	母屋	母屋	'	50
		スパン>2m		(100)
		母屋計算用	屋根荷重合計	540
		見付面合計 1.5寸	勾配係数 = 1.011	546
		3.0寸	勾配係数 = 1.044	564
		小屋梁計算用	天井荷重合計	0
			合計	540
		見付面合計 1.5寸	勾配係数 = 1.011	546
		3.0寸	勾配係数 = 1.044	564
漂準(洋室系)	仕上げ	フローリング		190
	下地・床組	床板+根太		150
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	梁		100
		スパン>4m		(170)
		スパン>6m		(250)
	天井	天井		150
			合計	590
 F浴室	仕上げ	ユニットバス		1000
	下地・床組	土間コンクリート		300
	天井	天井		150
			合計	1450
 为部土間	仕上げ	モルタル・タイル	1	600
	· 梁	梁		100
	天井	天井		150
			合計	850
	仕上げ	合板+仕上げ		190
	下地・床組	床組	150	
	·····································	·····································		100
		スパン>4m		(170)
		スパン>6m		(250)
	天井	天井		150
		2 ***	合計	590

[1-6. 荷重及び外力] 10 / 2047

部位	内訳	名称		荷重 (N/m2)	
バルコニー	仕上げ	合板+仕上げ		250	
	下地・床組	床板+根太		150	
	梁	梁		100	
		スパン>4m		(170)	
		スパン>6m 天井			
	天井				
			合計	650	
吹抜(床なし)			合計	0	
サイデイング張り	軸組み	軸組み		150	
	内壁仕上げ	石膏ボード+クロス		100	
	外壁仕上げ	サイデイング等		300	
			合計	550	
一般内壁	軸組み	軸組み		150	
	仕上げ	石膏ボード(両面)+クロス		200	
			合計	350	

(3) 積載荷重

部位	床用 (N/m2)	梁・柱・基礎用(N/m2)	地震力用(N/m2)
標準(洋室系)	1800	1300	600
1F浴室	1800	1300	600
内部土間	1800	1300	600
階段	1800	1300	600
バルコニー	1800	1300	600
吹抜(床なし)	0	0	0

(4) 積雪荷重

積雪地域	一般地域
単位荷重	20 (N/m2/cm)
垂直積雪量	30 (cm)
雪止め	あり
雪下ろしの慣習	なし

屋根低減係数

階数	屋根勾配			低減係数	積雪荷重(水平面)	積雪荷重(勾配面)
3階	3.0寸	$\beta = 16.70^{\circ}$	$cos16.70^{\circ} = 0.958$	1.000	600 N/m2	575 N/m2
4階	1.5寸	$\beta = 8.53^{\circ}$	cos8.53° = 0.989	1.000	600 N/m2	593 N/m2

低減係数 $\mu b = \sqrt{\cos(1.5 \times \beta)}$ $\beta =$ 屋根勾配(単位:度)

 $\beta > 60$ 度の場合は μ b=0

*雪止めの有る場合には低減は行わない

[1-6. 荷重及び外力] 11 / 2047

(5) 設計荷重

荷重用途	荷重種別			梁・柱	・基礎用	地震力用
		常時	積雪時	常時	積雪時	-
彩色石綿板 1.5寸	固定荷重			340	340	340
(垂木計算用)	積雪荷重				593	
	合計			340	933	340
彩色石綿板 1.5寸	固定荷重			394	394	394
(母屋計算用)	(母屋スパン>2m)			(444)	(444)	(444)
	積雪荷重				600	
	合計			394	994	394
	(母屋スパン>2m)			(444)	(1044)	(444)
 彩色石綿板 1.5寸	固定荷重			644	644	644
(小屋梁計算用)	(梁スパン>4m)			(714)	(714)	(714)
	(梁スパン>6m)			(794)	(794)	(794)
	積雪荷重				600	, , , ,
	合計			644	1244	644
	(梁スパン>4m)			(714)	(1314)	(714)
	(梁スパン>6m)			(794)	(1394)	(794)
 彩色石綿板【軒先】 1.5寸	固定荷重			340	340	340
(垂木計算用)	積雪荷重				593	
(2-1-2171713)	合計			340	933	340
	固定荷重			546	546	546
(母屋計算用)	(母屋スパン>2m)			(596)	(596)	(596)
(1912-1977)	積雪荷重			(3,0)	600	(3,0)
	合計			546	1146	546
	(母屋スパン>2m)			(596)	(1196)	(596)
	固定荷重			546	546	546
(小屋梁計算用)	(梁スパン>4m)			(616)	(616)	(616)
	(深スパン>6m)			(696)	(696)	(696)
	積雪荷重			(0)0)	600	(0,0)
	合計			546	1146	546
	(梁スパン>4m)			(616)	(1216)	(616)
	(梁スパン>6m)			(696)	(1296)	(696)
 彩色石綿板 3.0寸	固定荷重			340	340	340
(垂木計算用)	積雪荷重			340	575	340
(至小町井川)	合計			340	915	340
 彩色石綿板 3.0寸	固定荷重			407	407	407
《母屋計算用》	(母屋スパン>2m)			(457)	(457)	(457)
(丹庄可异用)	積雪荷重			(437)	600	(431)
	合計			407	1007	407
	「母屋スパン>2m)			(457)	(1057)	(457)
 彩色石綿板 3.0寸	固定荷重			657	657	657
杉巴石麻似 3.05 (小屋梁計算用)	回と何里 (梁スパン>4m)			(727)	(727)	(727)
(小)生术可异用/	(楽スパン>4m) (梁スパン>6m)			(807)	(807)	(807)
				(807)		(80/)
	積雪荷重			457	600	457
	合計(※)、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			657	1257	657
	(梁スパン>4m)			(727)	(1327)	(727)
	(梁スパン>6m)			(807)	(1407)	(807)

[1-6. 荷重及び外力] 12 / 2047

荷重用途	荷重種別	床	.用	梁・柱	梁・柱・基礎用	
		常時	積雪時	常時	積雪時	
彩色石綿板【軒先】 3.0寸	固定荷重			340	340	340
(垂木計算用)	積雪荷重				575	
	合計			340	915	340
彩色石綿板【軒先】 3.0寸	固定荷重			564	564	564
(母屋計算用)	(母屋スパン>2m)			(614)	(614)	(614)
	積雪荷重				600	
	合計			564	1164	564
	(母屋スパン>2m)			(614)	(1214)	(614)
彩色石綿板【軒先】 3.0寸	固定荷重			564	564	564
(小屋梁計算用)	(梁スパン>4m)			(634)	(634)	(634)
	(梁スパン>6m)			(714)	(714)	(714)
	積雪荷重				600	
	合計			564	1164	564
	(梁スパン>4m)			(634)	(1234)	(634)
	(梁スパン>6m)			(714)	(1314)	(714)
標準(洋室系)	固定荷重	590	590	590	590	590
13.1 (7) <u></u> 710	(梁スパン>4m)	(660)	(660)	(660)	(660)	(660)
	(梁スパン>6m)	(740)	(740)	(740)	(740)	(740)
	積載荷重	1800	1800	1300	1300	600
	合計	2390	2390	1890	1890	1190
	(梁スパン>4m)	(2460)	(2460)	(1960)	(1960)	(1260)
	(梁スパン>6m)	(2540)	(2540)	(2040)	(2040)	(1340)
 1F浴室	固定荷重	1450	1450	1450	1450	1450
11/1/1	回た同重 (梁スパン>4m)	(1520)	(1520)	(1520)	(1520)	(1520)
	(梁スパン>6m)	(1600)	(1600)	(1600)	(1600)	(1600)
	積載荷重	1800	1800	1300	1300	600
	合計	3250	3250	2750	2750	2050
	(梁スパン>4m)	(3320)	(3320)	(2820)	(2820)	(2120)
	(来スパン>6m)	(3400)	(3400)	(2900)	(2900)	(2200)
	固定荷重	850	850	850	850	850
K J Dh TT 161	積載荷重	1800	1800	1300	1300	600
	合計	2650	2650	2150	2150	1450
	ロ 回 固定荷重	590	590	590	590	590
怕权	回 た 何里 (梁スパン>4m)	(660)	(660)	(660)	(660)	(660)
	(来スパン>6m)	(740)	(740)	(740)	(740)	(740)
	積載荷重	1800	1800	1300	1300	600
	合計	2390	2390	1890	1890	1190
	(梁スパン>4m)	(2460)	(2460)	(1960)	(1960)	(1260)
//*/I ¬ –	(梁スパン>6m)	(2540)	(2540)	(2040)	(2040)	(1340)
バルコニー	固定荷重	650	650	650	650	650
	(梁スパン>4m)	(720)	(720)	(720)	(720)	(720)
	(梁スパン>6m) ほまだま	(800)	(800)	(800)	(800)	(800)
	積載荷重	1800	1800	1300	1300	600
	積雪荷重	2450	600	1050	600	1050
	合計	2450	3050	1950	2550	1250
	(梁スパン>4m)	(2520)	(3120)	(2020)	(2620)	(1320)
	(梁スパン>6m)	(2600)	(3200)	(2100)	(2700)	(1400)
吹抜(床なし)	固定荷重	0	0	0	0	0
	積載荷重	0	0	0	0	0

[1-6. 荷重及び外力] 13 / 2047

(6) 風圧力

速度圧の計算

地表面粗度区分	ш
Zb	5 (m)
Zg	450 (m)
α	0.2
基準風速 Vo	36 (m/s)
建物最高高さ H1	12.705 (m)
建物軒高 H2	11.89 (m)
建物高さ H	(12.705+11.89)/2 = 12.2975 (m)
G f	2.5-0.4(H-10)/30 = 2.5
Er	$1.7 \times (H/Zg)^{\alpha} = 1.7 \times (12.2975/450)^{0.2} = 0.828 \text{ (N/m)}$
E	$Er^2 \times Gf = 0.828^2 \times 2.5 = 1.712$
速度圧 q	$0.6 \times E \times V_0^2 = 0.6 \times 1.712 \times 36^2 = 1332 \text{ (N/m2)}$

風力係数の計算

風力係数Cf = Cpe(風上) - Cpe(風下)

Cpeの算出

	部位	Cpe(風上)	Cpe(風下)	
屋根	10°未満	-1.0		
	10°	0.0		
	10° <θ< 30°	0.2/20 x(θ-10)		
	30°	0.2	-0.5	
	30° <θ< 45°	$0.2 + 0.2/15 \text{ x}(\theta - 30)$		
	45°	0.4		
	45° <θ< 90°	$0.4 + 0.4/45 \times (\Theta - 45)$		
	90°	0.8		
壁面		0.8 x Kz	-0.4	

Kzの算出 Z : 当該部分の地盤面からの高さ (m)

H ≦ Zb		1.0
H > Zb	Z ≦ Zb	(Zb/H)^2α
	Z > Zb	(Z /H)^2α

風力係数Cfの算出

方向	階	部位	Z	Κz	Cpe(風上)	Cpe(風下)	C f
X	小屋	壁面	12. 2975	1. 000	0.800	-0.4	1.20
	4	壁面	10. 4900	0.938	0. 751	-0.4	1.15
	3	壁面	7. 6900	0.829	0.663	-0.4	1.06
	2	壁面	4. 8900	0.698	0.558	-0.4	0.96
	1	壁面	2. 0150	0.698	0.558	-0.4	0.96
Υ	小屋	壁面	12. 2975	1. 000	0.800	-0.4	1.20
	4	壁面	10. 4900	0.938	0. 751	-0.4	1.15
	3	壁面	7. 6900	0.829	0.663	-0.4	1.06
	2	壁面	4. 8900	0.698	0.558	-0.4	0.96
	1	壁面	2. 0150	0.698	0.558	-0.4	0.96

[1-6. 荷重及び外力] 15 / 2047

(7) 地震力

地震地域係数	Z = 1
標準せん断力係数	$C_0 = 0.2$
一次固有周期	T = 0.03 x 12.2975 (m) = 0.368925 (秒)
地盤種別に応じた係数	Tc = 0.6 (2種)
振動特性係数	Rt = 1.0 (T < Tc)
階重量比率	$lpha$ i = Σ Wi $/\Sigma$ W1 (その階の重量 $/$ 総重量)
層せん断力分布係数	$Ai = 1 + (1/\sqrt{\alpha}i - \alpha i) \times 2T/(1 + 3T)$
層せん断力係数	Ci = Z x Rt x Ai x Co
地震力	Qei= Ci x ΣWi x β

(8) 追加荷重

該当データなし

(9) 応力の組み合わせ

応力の種類	想定する状態	多雪区域以外の場合	多雪区域の場合
長期の応力	常時	■ G + P	□ G + P
	積雪時		☐ G + P + 0.70S
短期の応力	積雪時	■ G + P + S	□ G + P + S
	暴風時	■ G + P + W	□ G + P + W
			\Box G + P + W + 0.35S
	地震時	■ G + P + K	☐ G + P + K + 0.35S

G: 固定荷重 P: 積載荷重 S: 積雪荷重 W: 風圧力による応力 K: 地震力による応力

[1-6. 荷重及び外力] 16 / 2047

1-7. 構造計算の内容

(1) 計算の内容

項目	設定
計算ルート	ルート2
柱頭・柱脚接合部の引張耐力の検定方法	標準計算法
検定を行う金物	配置金物
柱頭・柱脚接合部の検討 上階短期圧縮力加算	行わない
柱頭・柱脚接合部の検討 上階柱の負担せん断力低減	行わない
水平構面横架材端部の引張耐力の算定方法	詳細計算法
筋かい端部が取り付く柱と横架材端部の引張	考慮する
めり込みの検討	長期・短期行う
基礎の検討	行う
大引の検討	行う
土台の検討	行わない
アンカーボルトの検討	行わない
転倒の検討	行わない
令46条の床面積	吹抜を含まない
準耐力壁の考慮	考慮しない
風圧力計算時における見付面積の分割位置	当該階のFL + 1350 mm
地震力計算時における各階の荷重の分割位置	当該階のFL + 階高の1/2
風圧力計算時におけるねじれ補正係数	考慮しない
地震力計算時におけるねじれ補正係数	考慮する(偏心率が0.15を超えた場合のみ)
梁上に乗る耐力壁の剛性低減算出方法	考慮する(一般式)
水平構面の検討 吹抜けによるせん断力割増	行わない
横架材端部の有効断面積	Ae = A0 x (d'/d)
基礎梁の計算方法	許容応力度(グレー本)
基礎梁の検討	基礎自重を考慮する(σe)
基礎梁検定時の基礎の自重	自動算出
基礎梁	GL上
地中梁	GL上
スラブ	GL上
集成材の厚さ方向の辺長に対する係数の考慮	考慮する
横座屈補正係数の考慮	考慮しない
天井荷重加算方法	屋根領域に加算
柱頭の逆せん断の検討	行わない
短期水平力検討時の曲げ戻し効果の考慮	考慮しない

(2) 出力の内容

(2) 11/30/131	
項目	設定
柱の設計	377 / 377 (全出力)
梁の設計	851 / 851 (全出力)
母屋の設計	66 / 66 (全出力)
大引きの設計	45 / 45 (全出力)
隅木・谷木の設計	0 / 0
トラスの設計	0 / 0
基礎梁の検討	51 / 51 (全出力)

[1-7. 構造計算の内容] 17 / 2047

(3) 構造計算結果判定基準値

根太

L / 300

1.0

(3) 構造計算結果判定	≧基準値									
	項目			設定						
46条に対する壁量				1.00						
水平力に対する耐力	壁の耐力			1.00						
偏心率チェック基準			0.15							
層間変形角チェック	基準			1 / 150						
剛性率チェック基準				0.6						
金物耐力チェック基	準値		1.00							
曲げと圧縮を受ける	柱の判定基準		1.00							
耐圧板スラブの接地	圧の検定値			1.00						
地中梁の断面 判定基	基準値			1.00						
水平構面に対する負	担水平力の検定値			1.00						
部位			許容た	わみ量 (し	:スパン)					
	長期	cm以下	短	期	cm以下	長期積雪	cm以下			
母屋	L / 200	2. 0	L/	150	3.0	L / 200	2.0			
小屋梁	L / 200	2.0	L/	150	2.0	L / 200	2.0			
床梁	L / 300	1.0	L/	225	1.0	L / 300	1.0			
持出梁	L / 300	1.0	L/	225	1.5	L / 300	1.5			
登り梁	L / 300	1.5	L/	225	1.5	L / 300	1.5			
耐風梁	-	-	L/	200	2.0	_	_			
隅木	L / 200	2.0	L/	200	2.0	L / 200	3.0			
谷木	L / 200	2.0	L/	200	2.0	L / 200	3.0			
大引き	L / 300	1.0	L/	225	1.0	L / 300	1.0			
垂木	L / 200	2.0	L/	150	2.0	L / 200	2.0			

L / 300

2.0

L / 300

2.0

[1-7. 構造計算の内容] 18 / 2047

(4) 構造計算パラメータ

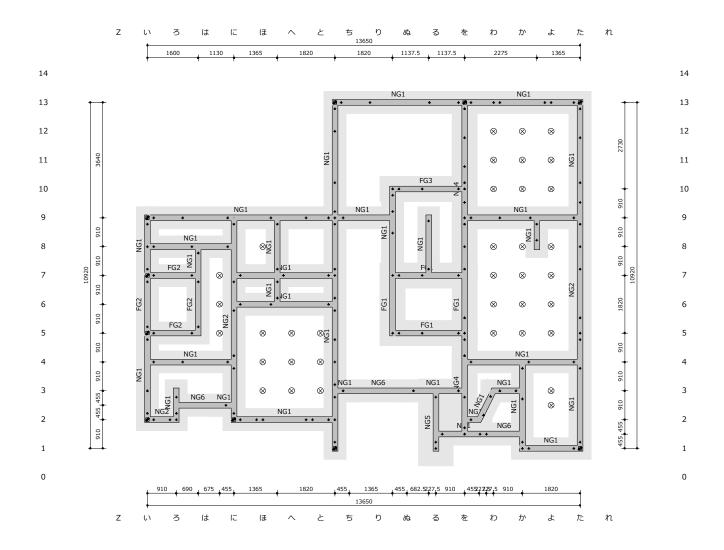
項目	1	設定						
建物の振動特性係数 Rt		1.0						
建物の設計用固有周期算出係数		0.03						
標準せん断力係数 Co		0.2						
押さえ効果係数	一般の柱	0.5						
	出隅の柱 柱頭	0.5						
	柱脚	0.8						
	外部耐力壁の取り付く柱	0.8						
	隅部耐力壁の取り付く柱	0.5						
耐力壁の基準耐力(N)		1960						
壁荷重の計算方法		それぞれ算定階の下階にのみ分配						
建築物のCpi + 風下の係数		-0.40						
建物の固有周期算定条件		hは最高軒高と最高高さの中間						
剛性低減の有無	土台	しない						
	梁	する						
	オーバーハング	する						
床倍率に対する許容耐力係数(N)		1960						
断面欠損の考慮		端部:する 途中:する						
断面係数Z用断面欠損係数(%)	梁片方	20						
(梁用)	梁両方	40						
	根太片方	10						
	根太両方	20						
	梁片方、根太片方	30						
	持出梁支点片方	20						
	持出梁支点両方	40						
断面係数I用断面欠損係数(%)	梁片方	20						
(梁用)	梁両方	30						
	根太片方	10						
	根太両方	10						
	梁片方、根太片方	30						
	持出梁支点片方	20						
	持出梁支点両方	30						
柱頭柱脚接合部のせん断同時検討	(金物工法)	行う(筋かいのみ対象:Cµを考慮)						

[1-7. 構造計算の内容] 19 / 2047

2. 図面

2-1. 基礎伏図

※補足図面あり

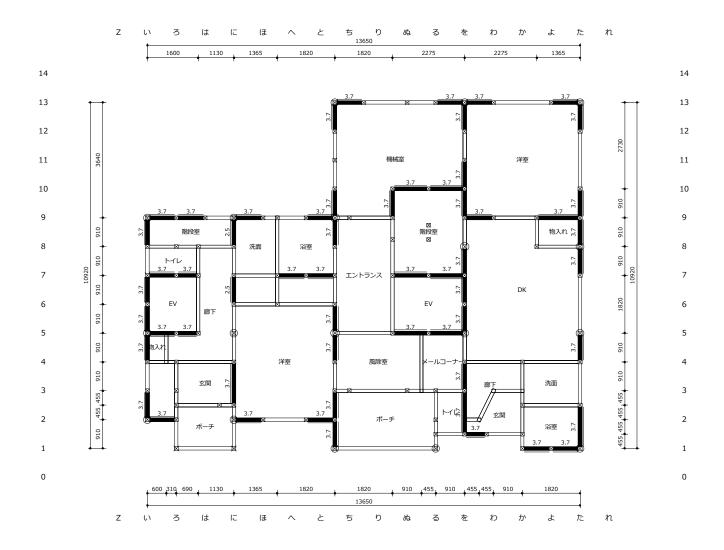


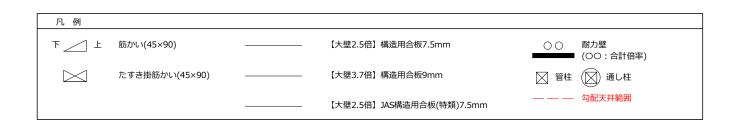


[2-1. 基礎伏図] 20 / 2047

2-2. 耐力壁伏図 1 階耐力壁伏図

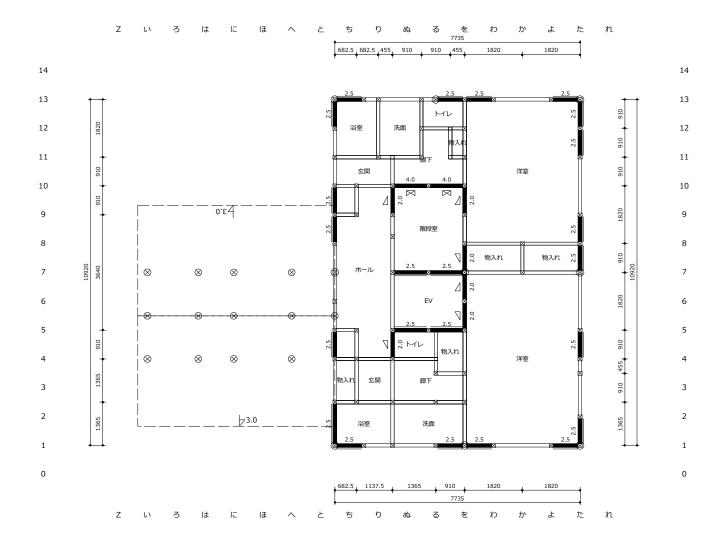
※補足図面あり





[2-2. 耐力壁伏図] 21 / 2047

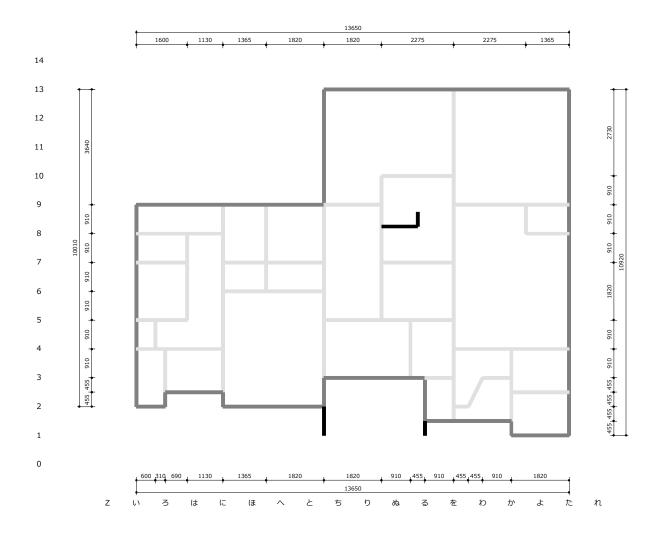
4階耐力壁伏図 ※補足図面あり



凡例				
下_上	筋かい(45×90)	 【大壁2.5倍】構造用合板7.5mm	00	耐力壁 (〇〇:合計倍率)
	たすき掛筋かい(45×90)	 【大壁3.7倍】構造用合板9mm	─ 管柱	通し柱
		 【大壁2.5倍】JAS構造用合板(特類)7.5mm		勾配天井範囲

[2-2. 耐力壁伏図] 24 / 2047

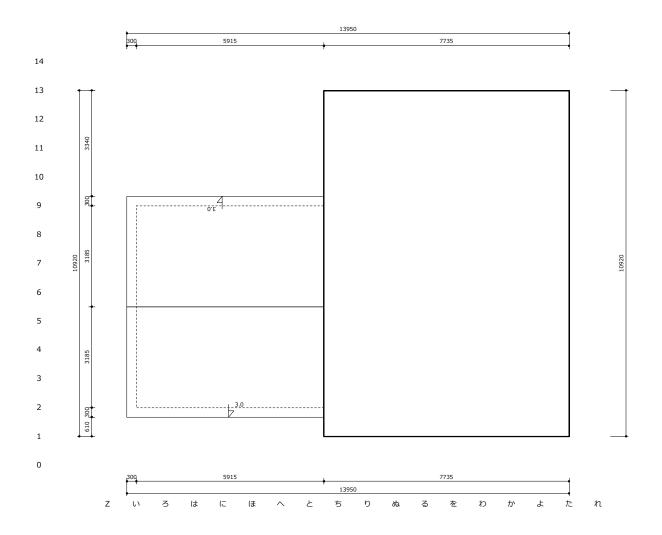
2-3. 壁長計算根拠図 1階壁長計算根拠図

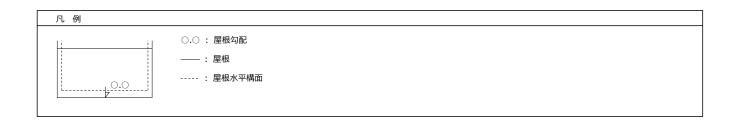




[2-3. 壁長計算根拠図] 25 / 2047

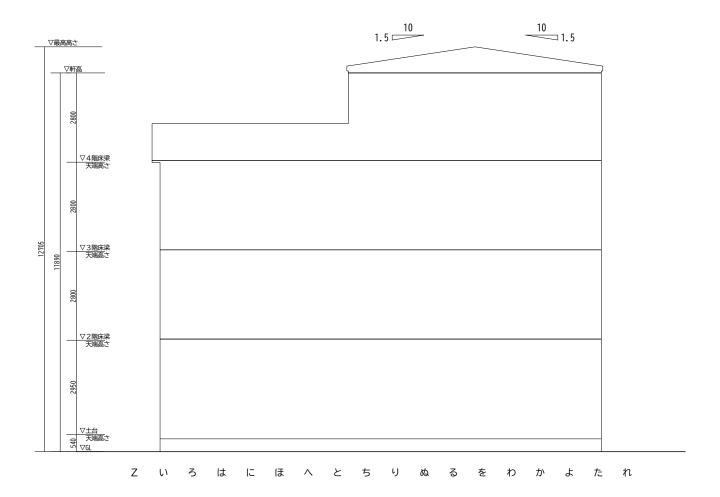
2-4. 屋根伏図 3階屋根伏図





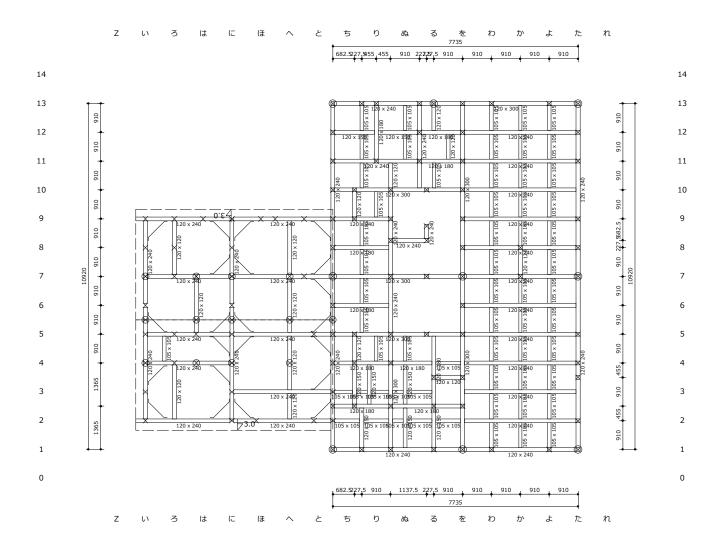
[2-4. 屋根伏図] 29 / 2047

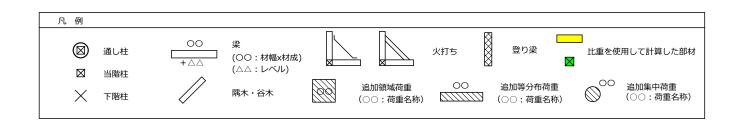
2-5. 断面図 南面



[2-5. 断面図] 31 / 2047

4階床 ※補足図面あり

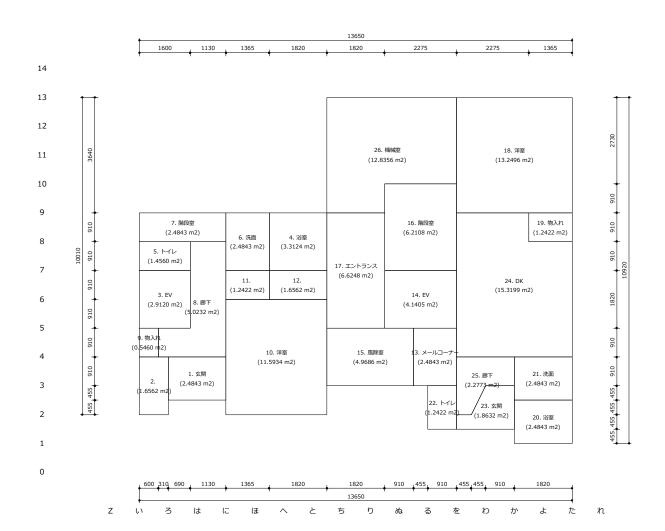




[2-6. 床伏図] 36 / 2047

2-9. 床面積計算式図 1階床面積計算式図

※補足図面あり



1階床面積計算式表

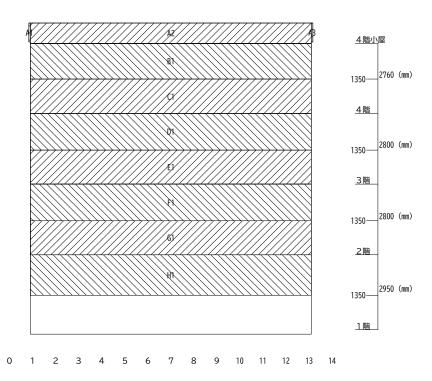
No.	部屋名	床面積(m2)
1	玄関	2. 4843
2		1.6562
3	EV	2. 9120
4	浴室	3. 3124
5	トイレ	1. 4560
6	洗面	2. 4843
7	階段室	2. 4843
8	廊下	5. 0232

[2-9. 床面積計算式図] 40 / 2047

No.	部屋名	床面積(m2)
9	物入れ	0.5460
10	洋室	11. 5934
11		1. 2422
12		1. 6562
13	メールコーナー	2. 4843
14	EV	4. 1405
15	風除室	4. 9686
16	階段室	6. 2108
17	エントランス	6. 6248
18	洋室	13. 2496
19	物入れ	1. 2422
20	浴室	2. 4843
21	洗面	2. 4843
22	トイレ	1. 2422
23	玄関	1.8632
24	DK	15. 3199
25	廊下	2. 2773
26	機械室	12. 8356
	合計	114. 2778

[2-9. 床面積計算式図] 41 / 2047

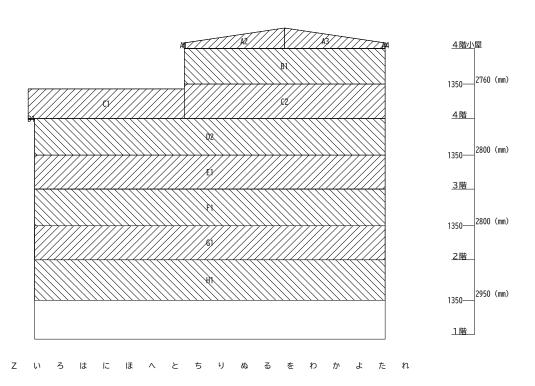
2-10. 見付面積計算式図 X方向



階	記号	計算式	面積 (m2)	合計 (m2)
4	A1	$0.05 \times 0.754303 = 0.037715$		
	A2	11.12 x 0.814674 = 9.059173		
	A3	$0.05 \times 0.754303 = 0.037715$	9.1346	
	B1	11.12 x 1.41 = 15.679200	15. 6792	24. 81
3	C1	11.12 x 1.35 = 15.012000	15.0120	
	D1	11.12 x 1.45 = 16.124000	16. 1240	31.14
2	E1	11.12 x 1.35 = 15.012000	15.0120	
	F1	11.12 x 1.45 = 16.124000	16.1240	31.14
1	G1	11.12 x 1.35 = 15.012000	15.0120	
	H1	11.12 x 1.6 = 17.792000	17. 7920	32.80

[2-10. 見付面積計算式図] 48 / 2047

Y方向

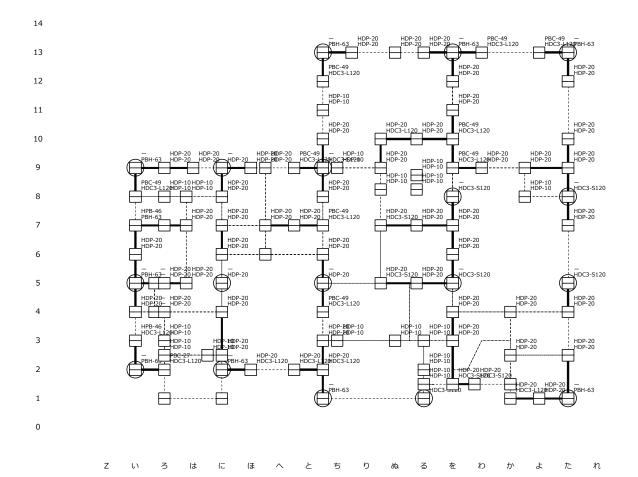


階	記号	計算式	面積 (m2)	合計 (m2)
4	A1	$(0.151678 + 0.159178) \times 0.05 \times 0.5 = 0.007771$		
	A2	$(0.219549 + 0.814674) \times 3.9675 \times 0.5 = 2.051639$		
	A3	$(0.219549 + 0.814674) \times 3.9675 \times 0.5 = 2.051639$		
	A4	$(0.151678 + 0.159178) \times 0.05 \times 0.5 = 0.007771$	4.1188	
	B1	$7.935 \times 1.41 = 11.188350$	11. 1884	15.31
3	C1	6.165 x 1.165773 = 7.186993		
	C2	$7.935 \times 1.35 = 10.712250$	17. 8992	
	D1	$0.25 \times 0.051331 = 0.012833$		
	D2	$13.85 \times 1.45 = 20.082500$	20.0953	37.99
2	E1	13.85 x 1.35 = 18.697500	18.6975	
	F1	13.85 x 1.45 = 20.082500	20.0825	38. 78
1	G1	13.85 x 1.35 = 18.697500	18.6975	
	H1	13.85 x 1.6 = 22.160000	22.1600	40.86

[2-10. 見付面積計算式図] 49 / 2047

2-11. 柱頭柱脚金物配置図

土台 ※補足図面あり



凡例			
柱頭金物柱脚金物			
■■■■■ 耐力壁位置			

3. 耐力壁の設計

3-1. 下部横架材の曲げを考慮した剛性低減の算定

Pa短期許容せん断耐力 (kN)K耐力壁のせん断剛性 (kN/m)CR11次梁による変位割増係数

CR支点A支点Aが載る2次梁による変形増大係数CR支点B支点Bが載る2次梁による変形増大係数

Ck 耐力壁の剛性低減係数

階	方	位置		 耐力]壁		CR1	CR支点A	CR支点B	Ck
	向		壁長(m)	壁倍率	Pa	K				
4	+	又と2	0. 455	2.5	2. 230	119	0.05	_	_	0.94
		又と3								
4	_	又と2	0.455	2.5	2. 230	119	0.05	-	-	0.94
		又と3								
3	+	IC 7	0.910	2.5	4. 459	239	0.26	-	-	0.79
		又と7								
3	_	に7	0.910	2.5	4. 459	239	0.26	_	_	0.79
		又と7								
2	+	又と1	0.910	2.5	4. 459	239	0.09	_	-	0.91
		る1	0.910	3.7	6.599	354	0.04			0.96
2	_	又と1	0.910	2.5	4. 459	239	0.09	_	-	0.91
		る1	0.910	3.7	6.599	354	0.04			0.96
2	+	る1	0.910	3.7	6. 599	354	0.22	_	-	0.82
		か1	0.910	3.7	6. 599	354	0.03			0.96
2	_	る1	0.910	3.7	6. 599	354	0.22	_	_	0.82
		か1	0.910	3.7	6. 599	354	0.03			0.96
2	+	IC 2	0. 765	3.7	5. 548	297	0.00	_	-	0.99
		ほ2								
2	_	IC 2	0. 765	3.7	5. 548	297	0.00	-	-	0.99
		ほ2								
2	+	又へ2	0.600	3.7	4. 351	233	0.01	-	-	0.99
		又と2								
2	_	又へ2	0.600	3.7	4. 351	233	0.01	_	-	0.99
		又と2								
2	+	に又2	0.455	3. 7	3.300	177	0.00	_	_	1.00
		l: 4	0.910	3.7	6.599	354	0.00			1.00
2	_	に又2	0.455	3. 7	3.300	177	0.00	-	-	1.00
		124	0. 910	3. 7	6. 599	354	0.00			1.00
2	+	を1	0. 455	3.7	3.300	177	0.00	0.50	-	0.66
		を又1	0 :==		0.55					
2	_	を1	0. 455	3. 7	3.300	177	0.00	0.50	-	0.66
		を又1	0.010	0 -		07.	0.01			
2	+	を又1	0.910	3.7	6. 599	354	0.06	_	-	0.94
		を3	0.010	2.5	(500	25.4	0.01			0.04
2	_	を又1	0.910	3.7	6.599	354	0.06	_	-	0.94
		を3	0.010	2.5	(500	25.4	0.05			0.04
2	+	た1	0.910	3.7	6. 599	354	0.05	_	-	0.94
		た又2	0.010	2 7	(500	25.4	0.05			0.04
2	-	た1 + R 2	0.910	3.7	6.599	354	0.05	_	-	0.94
		た又2								

3-3. 水平力に対する耐力壁の算定

(1) 許容耐力の算定

Pa : 許容耐力 (kN) Pa = 倍率×壁長×1.960×剛性低減係数 Ck ※点線で分けられた項目は、加力する向きにより変わる量

筋かい高さ低減:3.5×壁長 / 梁天端高さ

合計倍率に含まれる筋かいの壁倍率:壁倍率×筋かい高さ低減 ※Pa・Kの () の数値は、剛性低減前の値 高さ係数:面材貼り高さ / 横架材内法寸法 ※壁倍率の () の数値は、7倍制限前の値

合計倍率に含まれる準耐力壁の壁倍率:壁倍率×高さ係数

4階X方向

通り	位置	種別	壁倍率	梁天端	壁長	筋違	高さ	合計倍率		剛性	低減	Pa	l	せん断	K	
				高さ(m)	(m)	高さ低減	係数			係数 Ck		(kN)		変形角	(kN/m)	
1	又と~又ち	面材	2.50 2.50	2.800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	る~を	面材	2.50 2.50	2.800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	を~わ	面材	2.50 2.50	2.800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	よ~た	面材	2.50 2.50	2.800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	合計											17.836	17.836		956	956
5	又り~又ぬ	面材	2.50 2.50	2.800	1.138	-	-	2.50	2.50	-	-	5. 574	5. 574	150	299	299
	又ぬ~を	面材	2.50 2.50	2.800	1.138	-	-	2.50	2.50	-	-	5. 574	5.574	150	299	299
	合計											11. 148	11.148		597	597
7	又り~又ぬ	面材	2.50 2.50	2.800	1.138	-	-	2.50	2.50	-	-	5. 574	5. 574	150	299	299
	又ぬ~を	面材	2.50 2.50	2.800	1.138	-	-	2.50	2.50	-	-	5. 574	5.574	150	299	299
	合計											11. 148	11.148		597	597
10	又り~又ぬ	筋違	4.00 4.00	2.800	1.138	1.000	-	4.00	4.00	-	-	8. 918	8. 918	150	478	478
	又ぬ~を	筋違	4.00 4.00	2.800	1.138	1.000	-	4.00	4.00	-	-	8. 918	8.918	150	478	478
	合計											17.836	17.836		956	956
13	又と~又ち	面材	2.50 2.50	2.800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	る~を	面材	2.50 2.50	2.800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	を~わ	面材	2.50 2.50	2. 800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	よ~た	面材	2.50 2.50	2.800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	合計											17.836	17.836		956	956

4階Y方向

4階Y万	-											1			1		
通り	位置	種別	壁信	音率	梁天端	壁長	筋違	高さ	合計	倍率	剛性	低減	Pa	١	せん断	K	
					高さ(m)	(m)	高さ低減	係数			係数 Ck		(kN)		変形角	(kN/	'm)
又と	1~又2	面材	2.50	2.50	2. 800	1.365	-	-	2.50	2.50	0.94	0.94	(6.689)	(6.689)	150	(358)	(358)
													6.349	6.349		340	340
	4~5	面材	2.50	2.50	2. 800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	8~9	面材	2.50	2.50	2. 800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	9~10	面材	2.50	2.50	2.800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	12~13	面材	2.50	2.50	2.800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
7/1	合計												24. 185	24. 185		1296	1296
又り	4~5	筋違	1.50	2.50	2.800	0.910	1.000	-	1.50	2.50	-	-	2.675	4. 459	150	143	239
	9~10	筋違	2.50	1.50	2.800	0.910	1.000	-	2.50	1.50	-	-	4. 459	2. 675	150	239	143
	合計												7. 134	7. 134		382	382
を	5~6	筋違	1.50	2.50	2.800	0.910	1.000	-	1.50	2.50	-	-	2.675	4. 459	150	143	239
	6~7	筋違	2.50	1.50	2. 800	0.910	1.000	-	2.50	1.50	-	-	4. 459	2. 675	150	239	143
	7~8	筋違	1.50	2.50	2.800	0.910	1.000	-	1.50	2.50	-	-	2.675	4. 459	150	143	239
	9~10	筋違	2.50	1.50	2.800	0.910	1.000	-	2.50	1.50	-	-	4. 459	2. 675	150	239	143
	合計												14. 269	14. 269		764	764
た	1~2	面材	2.50	2.50	2. 800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	4~5	面材	2.50	2.50	2.800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239
	7~8	面材	2.50	2.50	2. 800	0.910	-	-	2.50	2.50	-	-	4. 459	4. 459	150	239	239

(2) 建物重量の算定

(2)	建物重量の算定						
階	部位	通り	単位重量	長さ(m) x 高さ(m)	面積	W0	Wi
			(kN/m2)		(m2)	(kN)	(kN)
4	屋根		0.64		84. 4662	54. 4269	54. 4269
	軒先		0.54		3. 771	2. 0528	2. 0528
	4階サイデイング張り	又と	0.55	10.92 x 1.38	15. 0696	8. 2883	
		た	0.55	10.92 x 1.38	15. 0696	8. 2883	
		1	0.55		12. 9179	7. 1048	
		13	0.55		12. 9179	7. 1048	30. 7863
	4階一般内壁	又ち	0.35	3.185 x 1.2	3.822	1. 3377	
		W	0.35	1.82 x 1.2	2. 184	0. 7644	
		又り	0.35	9.1 x 1.2	10.92	3.822	
		又ぬ	0.35	1.82 x 1.2	2. 184	0. 7644	
		る	0.35	1.365 x 1.2	1. 638	0. 5733	
		又る	0.35	0.91 x 1.2	1.092	0.3822	
		を	0.35	10.92 x 1.2	13. 104	4. 5864	
		か	0.35	0.91 x 1.2	1. 092	0.3822	
		又2	0.35	4.095 x 1.2	4. 914	1. 7199	
		又3	0.35	0.91 x 1.2	1.092	0.3822	
		4	0.35	3.185 x 1.2	3.822	1.3377	
		5	0.35	2.9575 x 1.2	3.549	1. 2422	
		7	0.35	5.915 x 1.2	7. 098	2. 4843	
		8	0.35	3.64 x 1.2	4. 368	1. 5288	
		9	0.35	0.6825 x 1.2	0.819	0. 2867	
		10	0.35	4.095 x 1.2	4. 914	1. 7199	
		11	0.35	3.185 x 1.2	3. 822	1. 3377	
		12	0.35	1.365 x 1.2	1. 638	0. 5733	25. 2252
	合計						112. 49
3			0.66		37. 6786	24. 7613	24. 7613
	軒先		0.56		5.64	3. 1424	3. 1424
	4階サイデイング張り	又と	0.55	10.92 x 1.42	15. 5064	8. 5285	
		た	0.55	10.92 x 1.42	15. 5064	8. 5285	
		1	0.55	7.735 x 1.42	10. 9837	6. 041	
		13	0.55	7.735 x 1.42	10. 9837	6. 041	29. 1391
	4階一般内壁	又ち	0.35	3.185 x 1.24	3.9494	1. 3823	
		IJ	0.35	1.82 x 1.24	2. 2568	0. 7899	
		又り	0.35	9.1 x 1.24	11. 284	3. 9494	
		又ぬ	0.35	1.82 x 1.24	2. 2568	0. 7899	
		る	0.35	1.365 x 1.24	1. 6926	0. 5924	
		又る	0.35	0.91 x 1.24	1. 1284	0. 3949	
		を	0.35	10.92 x 1.24	13. 5408	4. 7393	
		か	0.35	0.91 x 1.24	1. 1284	0. 3949	
		又2	0.35	4. 095 x 1. 24	5. 0778	1. 7772	
		又3	0.35	0.91 x 1.24	1. 1284	0. 3949	
		4	0.35	3. 185 x 1. 24	3. 9494	1. 3823	
		5	0.35	2. 9575 x 1. 24	3. 6673	1. 2836	
		7	0.35	5. 915 x 1. 24	7. 3346	2. 5671	
		8	0.35	3.64 x 1.24	4. 5136	1. 5798	
		9		0.6825 x 1.24			
			0.35		0.8463	0. 2962	
		10	0.35	4. 095 x 1. 24	5. 0778	1.7772	
		11	0.35	3.185 x 1.24	3. 9494	1.3823	24.077
	つ昨サノニン・パラミリ	12	0.35	1.365 x 1.24	1. 6926	0. 5924	26.066
	3階サイデイング張り	L١	0.55	1.82 x 1.36	2. 4752	1. 3614	

i	部位	通り	単位重量	長さ(m) x 高さ(m)	面積	W0	Wi
			(kN/m2)		(m2)	(kN)	(kN)
	1階サイデイング張り	13	0.55	7.735 x 1.515	11. 7185	6. 4452	45. 6851
	1階一般内壁	又い	0.35	0.91 x 1.24	1. 1284	0. 3949	
		ろ	0.35	1.365 x 1.24	1. 6926	0. 5924	
		又ろ	0.35	2.73 x 1.24	3. 3852	1.1848	
		に	0.35	5.915 x 1.24	7. 3346	2. 5671	
		又ほ	0.35	2.73 x 1.24	3. 3852	1.1848	
		又と	0.35	5.46 x 1.24	6. 7704	2.3696	
		又り	0.35	4.55 x 1.24	5.642	1.9747	
			0.35	1.0174 x 1.24	1. 2616	0. 4416	
		又ぬ	0.35	1.82 x 1.24	2. 2568	0.7899	
		を	0.35	10.465 x 1.24	12.9766	4. 5418	
		か	0.35	2.275 x 1.24	2. 821	0. 9874	
		又か	0.35	0.91 x 1.24	1. 1284	0.3949	
		2	0.35	0.455 x 1.24	0. 5642	0. 1975	
		又2	0.35	1.82 x 1.24	2. 2568	0.7899	
		3	0.35	1.82 x 1.24	2. 2568	0.7899	
		4	0.35	6.37 x 1.24	7. 8988	2. 7646	
		5	0.35	5.695 x 1.24	7. 0618	2. 4716	
		6	0.35	3.185 x 1.24	3. 9494	1.3823	
		7	0.35	7.06 x 1.24	8. 7544	3.064	
		8	0.35	4.095 x 1.24	5. 0778	1.7772	
		9	0.35	5.46 x 1.24	6. 7704	2. 3696	
		10	0.35	2.275 x 1.24	2. 821	0. 9874	34. 018
İ	1F浴室		2.05		5. 7967	11.8832	11.8832
Ī	内部土間		1.45		6. 0037	8. 7054	8. 7054
Ī	標準(洋室系)		1.19		86. 7301	103. 2088	103. 2088
İ	階段		1.19		15. 7476	18. 7396	18. 7396
İ	基礎 FG1		1. 73		8. 19	14. 1523	14. 1523
	基礎 FG2		1. 73		6.84	11.8195	11. 8195
	基礎 FG3		1. 73		2. 275	3. 9312	3. 9312
	基礎 NG1		1. 73		80. 8699	139. 7432	139. 7432
	基礎 NG2		1. 73		11.83	20. 4422	20. 4422
	基礎 NG4		1.73		8. 645	14. 9386	14. 9386
	基礎 NG5		1. 73		1.82	3. 145	3. 145
	基礎 NG6		0.65		4. 3225	2. 801	2. 801
	合計						433. 21

(3) 地震力の算定

Wi : 各階建物重量(kN)

αi: 階重量比率

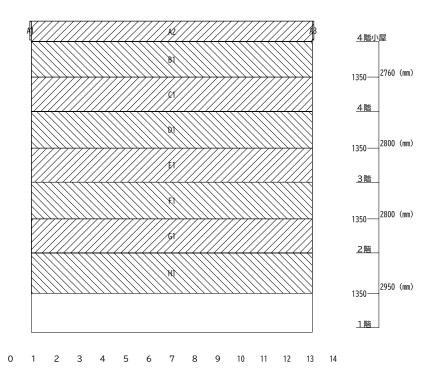
Ai: 層せん断力分布係数Ci: 層せん断力係数

Qei : 当階までの地震力の合計 (kN)

Pei : 各階ごとの地震力 (kN)

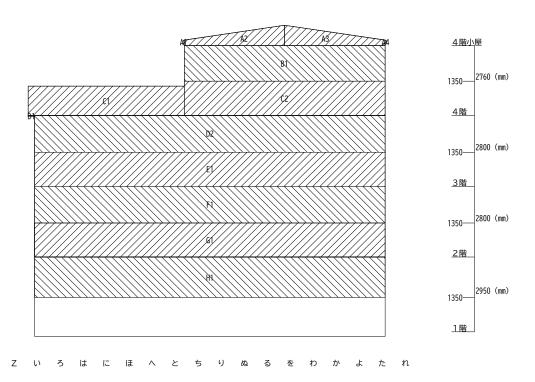
階	Wi	ΣWi	αi	Αi	Ci	地震力割増	追加地震力	Qei	Pei
	(kN)	(kN)				β	(kN)	(kN)	(kN)
4	112.49	112. 49	0.117	1.984	0.397	1.5	0.00	66. 961	66.961
3	261.72	374. 21	0.388	1.426	0. 285	1.0	0.00	106. 728	39.766
2	294.17	668.38	0.694	1.178	0. 236	1.0	0.00	157. 421	50.693
1	295. 28	963. 67	1.000	1.000	0.200	1. 0	0.00	192. 734	35.313

(4) 風圧力の算定 X方向



階	記号	計算式	面積 (m2)	合計 (m2)
4	A1	$0.05 \times 0.754303 = 0.037715$		
	A2	11.12 x 0.814674 = 9.059173		
	A3	$0.05 \times 0.754303 = 0.037715$	9.1346	9.13
	B1	$11.12 \times 1.41 = 15.679200$	15.6792	15. 68
3	C1	11.12 x 1.35 = 15.012000	15.0120	15.01
	D1	11.12 x 1.45 = 16.124000	16.1240	16.12
2	E1	$11.12 \times 1.35 = 15.012000$	15.0120	15.01
	F1	11. 12 x 1. 45 = 16. 124000	16.1240	16.12
1	G1	$11.12 \times 1.35 = 15.012000$	15.0120	15.01
	H1	11.12 x 1.6 = 17.792000	17. 7920	17. 79

Y方向



階	記号	計算式	面積 (m2)	合計 (m2)
4	A1	$(0.151678 + 0.159178) \times 0.05 \times 0.5 = 0.007771$		
	A2	$(0.219549 + 0.814674) \times 3.9675 \times 0.5 = 2.051639$		
	A3	$(0.219549 + 0.814674) \times 3.9675 \times 0.5 = 2.051639$		
	A4	$(0.151678 + 0.159178) \times 0.05 \times 0.5 = 0.007771$	4. 1188	4. 12
	B1	$7.935 \times 1.41 = 11.188350$	11. 1884	11. 19
3	C1	$6.165 \times 1.165773 = 7.186993$		
	C2	$7.935 \times 1.35 = 10.712250$	17. 8992	17. 90
	D1	$0.25 \times 0.051331 = 0.012833$		
	D2	$13.85 \times 1.45 = 20.082500$	20.0953	20.10
2	E1	$13.85 \times 1.35 = 18.697500$	18.6975	18. 70
	F1	13.85 x 1.45 = 20.082500	20.0825	20.08
1	G1	13.85 x 1.35 = 18.697500	18.6975	18. 70
	H1	13.85 x 1.6 = 22.160000	22.1600	22. 16

q : 速度圧 (N/m2) Cf : 風力係数 Aw : 見付面積 (m2)

Qw :風圧力 (kN) Qw = q x Cf x Aw

Qwi : 各階ごとの風圧力(kN) ΣQwi : 当階までの風圧力の合計(kN)

方向	階	q (N/m2)	Cf	Aw (m2)	Qw (kN)	Qwi (kN)	ΣQwi (kN)
Х	4	1332	1.20	9.13	14. 601		
		1332	1.15	15.68	24. 017	38.618	38. 618
	3	1332	1.15	15.01	22. 995		
		1332	1.06	16.12	22. 766	45. 761	84. 379
	2	1332	1.06	15. 01	21. 196		
		1332	0.96	16.12	20. 618	41.814	126. 193
	1	1332	0.96	15.01	19. 196		
		1332	0.96	17. 79	22. 751	41.947	168. 140
Υ	4	1332	1.20	4. 12	6. 584		
		1332	1.15	11.19	17. 138	23. 722	23. 722
	3	1332	1.15	17. 90	27. 418		
		1332	1.06	20.10	28. 373	55. 791	79. 513
	2	1332	1.06	18. 70	26. 399		
		1332	0.96	20.08	25. 68	52.079	131. 592
	1	1332	0.96	18. 70	23. 909		
		1332	0.96	22.16	28. 336	52. 245	183. 837

(5) 偏心率

計算の原点は、座標の左下(い,1)とする

Lx:原点からのX方向距離 Jx+Jy:ねじり剛性

Ly: 原点からのY方向距離 $Jx = \Sigma(Dx \cdot (Ly - Gy)^2)$ $Jy = \Sigma(Dy \cdot (Lx - Gx)^2)$

Ox:原点からのX方向重心位置 Oy:原点からのY方向重心位置 rex:X方向弾力半径

rey:丫方向弾力半径

Gx: 原点からのX方向剛心位置 $rex = \sqrt{((Jx + Jy) / \Sigma Dx)}$ Gy: 原点からのY方向剛心位置 $rey = \sqrt{((Jx + Jy) / \Sigma Dy)}$

 ex:X方向偏心距離
 Rex:X方向偏心率

 ey:Y方向偏心距離
 Rey:Y方向偏心率

ex = |Ox - Gx| ey = |Oy - Gy| Rex = ey / rex Rey = ex / rey

Dx: X方向の鉛直構面剛性 Dy: Y方向の鉛直構面剛性

①偏心率の算定

方向	階	Oy(m)	Gy(m)	ey(m)	Jx + Jy	rex(m)	Rex	判定(≦0.15)
X+	4	5. 428	5.835	0.407	107956.65	5. 156	0.079	OK
	3	5.306	5. 484	0.178	285031.87	5. 807	0.031	OK
	2	5. 204	5. 280	0.076	315066.64	6. 109	0.012	OK
	1	5. 188	5. 611	0.423	327678.13	5. 776	0.073	OK

方向	階	Oy(m)	Gy(m)	ey(m)	Jx + Jy	rex(m)	Rex	判定 (≦0.15)
X-	4	5. 428	5.835	0.407	107956.65	5. 156	0.079	OK
	3	5.306	5.484	0.178	285031.87	5.807	0.031	OK
	2	5. 204	5. 280	0.076	315066.64	6. 109	0.012	OK
	1	5. 188	5.611	0.423	327678.13	5. 776	0.073	OK

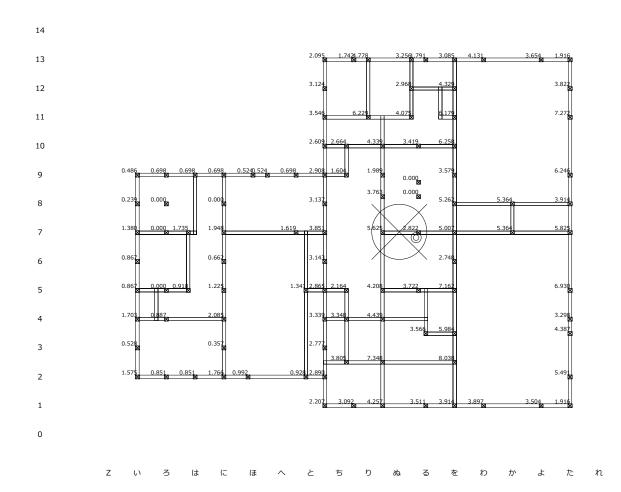
方向	階	Ox(m)	Gx(m)	ex(m)	Jx + Jy	rey(m)	Rey	判定 (≦0.15)
Y+	4	9. 691	9.763	0.072	107956.65	5. 278	0.014	OK
	3	8. 798	8. 264	0.534	285031.87	5. 982	0.089	OK
	2	8. 164	7.329	0.836	315066.64	5. 873	0.142	OK
	1	8.001	7. 479	0.523	327678.13	5. 626	0.093	OK

方向	階	Ox(m)	Gx(m)	ex(m)	Jx + Jy	rey(m)	Rey	判定 (≦0.15)
Υ-	4	9. 691	9.763	0.072	107956.65	5. 278	0.014	OK
	3	8. 798	8. 264	0.534	285031.87	5. 982	0.089	OK
	2	8.164	7.329	0.836	315066.64	5. 873	0.142	OK
	1	8.001	7. 479	0.523	327678.13	5. 626	0.093	OK

3階長期軸力

(◎=重心 ×=剛心 X+/Y+方向)

※補足図面あり



3階X方向

	Lyi (m)	Wi·Lyi (kN·m)
26. 299	0.000	0.000
15. 344	0.910	13.963
19. 191	1.365	26. 196
3.662	1.820	6.664
13. 937	2. 275	31.706
19.098	2.730	52. 139
31. 403	3.640	114. 307
7. 420	4.550	33. 759
35. 177	5.460	192.065
17. 916	6.370	114. 128
3. 763	6.598	24. 824
0.000	7.053	0.000
20. 651	7. 280	150.338
19. 290	8. 190	157. 984
27. 301	9. 100	248. 439
14. 243	10.010	142. 576
26. 448	10.920	288. 816
301. 142		1597. 901
	15. 344 19. 191 3. 662 13. 937 19. 098 31. 403 7. 420 35. 177 17. 916 3. 763 0. 000 20. 651 19. 290 27. 301 14. 243 26. 448	15. 344 0. 910 19. 191 1. 365 3. 662 1. 820 13. 937 2. 275 19. 098 2. 730 31. 403 3. 640 7. 420 4. 550 35. 177 5. 460 17. 916 6. 370 3. 763 6. 598 0. 000 7. 053 20. 651 7. 280 19. 290 8. 190 27. 301 9. 100 14. 243 10. 010 26. 448 10. 920 301. 142

Oy = Σ (Wi · Lyi)/ Σ Wi = 1597.901/301.142 = 5.306(m)

3階Y方向

			Wi·Lxi (kN·m)
()	7. 644	0.000	0.000
3	2. 436	0.910	2. 217
又ろ	2. 653	1.600	4. 245
は	1.549	1.820	2.819
IC	8. 742	2.730	23. 865
又に	0.992	3. 495	3. 465
ほ	0.524	3.640	1.906
又ほ	0.524	4. 095	2. 144
又へ	2.317	5.005	11. 597
又へ	2. 269	5.315	12.061
又と	38.490	5. 915	227. 669
又ち	13.585	6. 598	89. 629
又ち	4. 834	6.825	32. 993
IJ	11.007	7. 280	80. 134
又り	35. 967	7. 735	278. 208
又ぬ	10. 298	8. 645	89. 025
又ぬ	9.963	8.873	88. 399
る	8.868	9.100	80. 697
を	61.547	10.010	616. 089
わ	8.028	10.920	87. 670
か	10. 729	11.830	126. 923
よ	7. 159	12. 740	91. 200
た	51.017	13.650	696. 384
計	301.142		2649. 340

 $Ox = \sum (Wi \cdot Lxi) / \sum Wi = 2649.34 / 301.142 = 8.798(m)$

③剛心の算定

4階X+方向

通り	Dx	Ly (m)	DYx	Dx·(Ly-Gy)^2
1	955. 500	0.000	0.000	32528. 844
5	597. 188	3.640	2173. 763	2876. 493
7	597. 188	5.460	3260.644	83. 848
10	955. 500	8.190	7825. 545	5300. 551
13	955. 500	10. 920	10434.060	24709. 437
計	4060.875		23694. 011	Jx = 65499.172

 $Gy = \sum D Y x / \sum Dx = 23694.011 / 4060.875 = 5.835(m)$

4階X-方向

通り	Dx	Ly (m)	DYx	Dx • (Ly-Gy)^2
1	955. 500	0.000	0.000	32528. 844
5	597. 188	3.640	2173. 763	2876. 493
7	597. 188	5.460	3260. 644	83. 848
10	955. 500	8. 190	7825. 545	5300. 551
13	955. 500	10.920	10434.060	24709. 437
計	4060. 875		23694. 011	Jx = 65499.172

 $Gy = \sum D Y x / \sum Dx = 23694.011 / 4060.875 = 5.835(m)$

4階Y+方向

通り	Dy	Lx (m)	DXy	Dy • (L x-Gx)^2
又と	1295. 614	5. 915	7663. 557	19182. 298
又り	382. 200	7. 735	2956. 317	1571. 596
を	764. 400	10.010	7651.644	46.711
た	1433. 250	13.650	19563. 863	21656.870
計	3875. 464		37835.380	Jy = 42457.475

 $Gx = \sum DXy/\sum Dy = 37835.38/3875.464 = 9.763(m)$

4階Y-方向

通り	Dy	Lx (m)	DXy	Dy • (L x-Gx)^2
又と	1295. 614	5. 915	7663. 557	19182. 298
又り	382. 200	7. 735	2956. 317	1571. 596
を	764. 400	10.010	7651. 644	46. 711
た	1433. 250	13. 650	19563.863	21656.870
計	3875. 464		37835.380	Jy = 42457.475

 $Gx = \sum DXy/\sum Dy = 37835.38/3875.464 = 9.763(m)$

3階X+方向

通り	Dx	Ly (m)	DYx	Dx·(Ly-Gy)^2
1	1414. 140	0.000	0.000	42525. 273
2	530. 303	0.910	482. 575	11093. 480
5	1303.838	3. 640	4745. 969	4432. 265
7	1493. 595	5. 460	8155. 031	0.842
9	1414. 140	7. 280	10294. 939	4562.762
10	883.838	8. 190	7238. 629	6473.057
13	1414. 140	10.920	15442. 409	41791.874
計	8453.993		46359. 552	Jx = 110879.554

 $Gy = \sum D Y x / \sum Dx = 46359.552 / 8453.993 = 5.484(m)$

(7) 鉛直構面の判定

D 鉛直構面剛性 (kN/m) ※点線で分けられた項目は、加力する向きにより変わる値

Qa 鉛直構面許容せん断力 (kN) 「左側;正(+)の向き、右側:負(-)の向き」

α ねじれ補正係数

Qe = D / Σ D × α × Σ Qe Qw 给直構面負担風圧力 (kN) Qw = D / Σ D × α × Σ Qw

ΣD 当該階の鉛直構面剛性(kN/m)

 Σ Qe 当該階の鉛直構面負担地震力 (kN) 検定値 地震時 Qe / Qa Σ Qw 当該階の鉛直構面負担風圧力 (kN) 風圧時 Qw / Qa

4階X方向

通り	D		Qa	a			地	喪時					風	王時			判
	(kN/	'm)	(kN)		C	χ	Qe ((kN)	検え	定値	α		Qw ((kN)	検되	定値	定
1	955. 50	955.50	17.84	17.84	1.00	1.00	15. 76	15.76	0.88	0.88	1.00	1.00	9.09	9.09	0.51	0.51	OK
5	597. 19	597. 19	11.15	11.15	1.00	1.00	9.85	9.85	0.88	0.88	1.00	1.00	5.68	5.68	0.51	0.51	OK
7	597. 19	597. 19	11.15	11.15	1.00	1.00	9.85	9.85	0.88	0.88	1.00	1.00	5.68	5.68	0.51	0.51	OK
10	955. 50	955.50	17.84	17.84	1.00	1.00	15. 76	15.76	0.88	0.88	1.00	1.00	9.09	9.09	0.51	0.51	OK
13	955. 50	955.50	17.84	17.84	1.00	1.00	15. 76	15.76	0.88	0.88	1.00	1.00	9.09	9.09	0.51	0.51	OK
合計	4060.88	4060.88	75.80	75.80			66.96	66.96	0.88	0.88			38.62	38.62	0.51	0.51	0K

4階Y方向

通り	D	1	Qa				地震	震時					風	王時			判
	(kN/	/m)	(kN)		C	γ	Qe ((kN)	検に	定値	α		Qw (kN)	検되	已值	定
又と	1295. 61	1295. 61	24. 18	24. 18	1.00	1.00	22.39	22.39	0.93	0.93	1.00	1.00	7.93	7. 93	0.33	0.33	OK
又り	382. 20	382.20	7. 13	7.13	1.00	1.00	6.60	6.60	0.93	0.93	1.00	1.00	2.34	2.34	0.33	0.33	OK
を	764. 40	764. 40	14. 27	14. 27	1.00	1.00	13. 21	13.21	0.93	0.93	1.00	1.00	4.68	4.68	0.33	0.33	OK
た	1433. 25	1433. 25	26. 75	26.75	1.00	1.00	24. 76	24.76	0.93	0.93	1.00 1	1.00	8.77	8.77	0.33	0.33	OK
合計	3875.46	3875.46	72. 34	72.34			66.96	66.96	0.93	0.93			23. 72	23.72	0.33	0.33	OK

3階X方向

通り	D		Qa	3			地	雲時					風	王時			判
	(kN/	/m)	(kl	1)	C	χ	Qe ((kN)	検え	定値	а	ć	Qw ((kN)	検ス	定値	定
1	1414. 14	1414. 14	26.40	26.40	1.00	1.00	17.85	17.85	0.68	0.68	1.00	1.00	14. 11	14. 11	0.53	0.53	OK
2	530.30	530.30	9.90	9.90	1.00	1.00	6.69	6.69	0.68	0.68	1.00	1.00	5.29	5. 29	0.53	0.53	OK
5	1303.84	1303.84	24. 34	24.34	1.00	1.00	16.46	16.46	0.68	0.68	1.00	1.00	13.01	13.01	0.53	0.53	OK
7	1493.60	1493.60	27.88	27.88	1.00	1.00	18.86	18.86	0.68	0.68	1.00	1.00	14.91	14.91	0.53	0.53	OK
9	1414. 14	1414. 14	26.40	26.40	1.00	1.00	17.85	17.85	0.68	0.68	1.00	1.00	14.11	14. 11	0.53	0.53	OK
10	883.84	883.84	16.50	16.50	1.00	1.00	11.16	11.16	0.68	0.68	1.00	1.00	8.82	8.82	0.53	0.53	OK
13	1414. 14	1414. 14	26.40	26.40	1.00	1.00	17.85	17.85	0.68	0.68	1.00	1.00	14. 11	14. 11	0.53	0.53	OK
合計	8453. 99	8453.99	157.81	157.81			106.73	106.73	0.68	0.68			84.38	84.38	0.53	0.53	OK

3階Y方向

J PB 1 7315																
通り	D		Qa	l			地	喪時				風	圧時			判
	(kN/m)		(kN)		0	γ	Qe ((kN)	検に	定値	α	Qw	(kN)	検に	官値	定
۱١	1060.61 106	60. 61	19.80	19.80	1.00	1.00	14. 21	14. 21	0.72	0.72	1.00 1.0	0 10.59	10.59	0.53	0.53	OK
に	707. 07	07. 07	13.20	13.20	1.00	1.00	9.48	9.48	0.72	0.72	1.00 1.0	0 7.06	7.06	0.53	0.53	0K
又と	1538. 36 153	38. 36	28.72	28.72	1.00	1.00	20.62	20.62	0.72	0.72	1.00 1.0	0 15.36	15.36	0.53	0.53	0K
を	2297. 98 229	97. 98	42.90	42.90	1.00	1.00	30.80	30.80	0.72	0.72	1.00 1.0	0 22.94	22.94	0.53	0.53	0K
か	238. 88 23	38.88	4.46	4.46	1.00	1.00	3. 20	3.20	0.72	0.72	1.00 1.0	0 2.38	2.38	0.53	0.53	OK
た	2121. 21 212	21. 21	39.60	39.60	1.00	1.00	28.43	28.43	0.72	0.72	1.00 1.0	0 21.18	21.18	0.53	0.53	OK
合計	7964. 09 796	64. 09	148.66	148.66			106.73	106.73	0.72	0.72		79.51	79.51	0.53	0.53	0K

2階X方向

通り	D		Qa	a			地	喪時				風	圧時			判
	(kN/	/m)	(kN	1)	C	χ	Qe ((kN)	検に	定値	α	Qw	(kN)	検되	官値	定
1	1545.84	1545.84	28.86	28.86	1.00	1.00	28.82	28.82	1.00	1.00	1.00 1.00	23.10	23.10	0.80	0.80	OK
2	527. 99	527. 99	9.86	9.86	1.00	1.00	9.84	9.84	1.00	1.00	1.00 1.00	7.89	7.89	0.80	0.80	0K
5	1505. 44	1505.44	28. 10	28.10	1.00	1.00	28.07	28.07	1.00	1.00	1.00 1.00	22.50	22.50	0.80	0.80	0K
7	1505. 44	1505.44	28. 10	28.10	1.00	1.00	28.07	28.07	1.00	1.00	1.00 1.00	22.50	22.50	0.80	0.80	0K
9	1060.61	1060.61	19.80	19.80	1.00	1.00	19.77	19.77	1.00	1.00	1.00 1.00	15.85	15.85	0.80	0.80	0K
10	883.84	883.84	16.50	16.50	1.00	1.00	16.48	16.48	1.00	1.00	1.00 1.00	13.21	13. 21	0.80	0.80	0K
13	1414.14	1414. 14	26.40	26.40	1.00	1.00	26.37	26.37	1.00	1.00	1.00 1.00	21.14	21.14	0.80	0.80	OK
合計	8443. 29	8443. 29	157. 61	157.61			157. 42	157. 42	1.00	1.00		126. 19	126.19	0.80	0.80	0K

2階Y方向

通り	D		Qa	ì			地	喪時					風	圧時			判
	(kN/	/m)	(kN	1)	C	K	Qe ((kN)	検に	定値	α	:	Qw	(kN)	検に	官値	定
L1	1414. 14	1414. 14	26.40	26.40	1.00	1.00	24. 37	24. 37	0.92	0.92	1.00	1.00	20.37	20.37	0.77	0.77	OK
に	1060.61	1060.61	19.80	19.80	1.00	1.00	18. 28	18.28	0.92	0.92	1.00	1.00	15.28	15. 28	0.77	0.77	OK
又と	2474. 75	2474. 75	46. 20	46.20	1.00	1.00	42.65	42.65	0.92	0.92	1.00	1.00	35.65	35.65	0.77	0.77	OK
を	2121.08	2121.08	39.59	39.59	1.00	1.00	36.55	36.55	0.92	0.92	1.00	1.00	30.55	30.55	0.77	0.77	OK
た	2064. 68	2064. 68	38. 54	38.54	1.00	1.00	35. 58	35.58	0.92	0.92	1.00	1.00	29.74	29.74	0.77	0.77	OK
合計	9135. 25	9135. 25	170. 52	170.52			157. 42	157.42	0.92	0.92			131.59	131.59	0.77	0.77	OK

1階X方向

通り	D		Qa	3			地	喪時					風	王時			判
	(kN/	/m)	(kN	١)	C	K	Qe ((kN)	検え	定値	0	γ	Qw ((kN)	検に	定値	定
1	671.12	671.12	13. 20	13.20	1.00	1.00	13. 17	13. 17	1.00	1.00	1.00	1.00	11.49	11.49	0.87	0.87	OK
又1	251.67	251.67	4. 95	4.95	1.00	1.00	4.94	4.94	1.00	1.00	1.00	1.00	4.31	4. 31	0.87	0.87	OK
2	1006.68	1006.68	19.80	19.80	1.00	1.00	19.76	19.76	1.00	1.00	1.00	1.00	17. 24	17. 24	0.87	0.87	OK
5	1428.89	1428.89	28. 10	28.10	1.00	1.00	28.04	28.04	1.00	1.00	1.00	1.00	24.46	24.46	0.87	0.87	OK
7	2100.01	2100.01	41.30	41.30	1.00	1.00	41.21	41.21	1.00	1.00	1.00	1.00	35.95	35.95	0.87	0.87	OK
9	2181.13	2181.13	42.90	42.90	1.00	1.00	42.81	42.81	1.00	1.00	1.00	1.00	37.34	37.34	0.87	0.87	OK
10	838.90	838.90	16.50	16.50	1.00	1.00	16.46	16.46	1.00	1.00	1.00	1.00	14.36	14.36	0.87	0.87	OK
13	1342. 23	1342. 23	26. 40	26.40	1.00	1.00	26.34	26.34	1.00	1.00	1.00	1.00	22.98	22.98	0.87	0.87	OK
合計	9820.62	9820.62	193. 14	193.14			192.73	192.73	1.00	1.00			168.14	168.14	0.87	0.87	OK

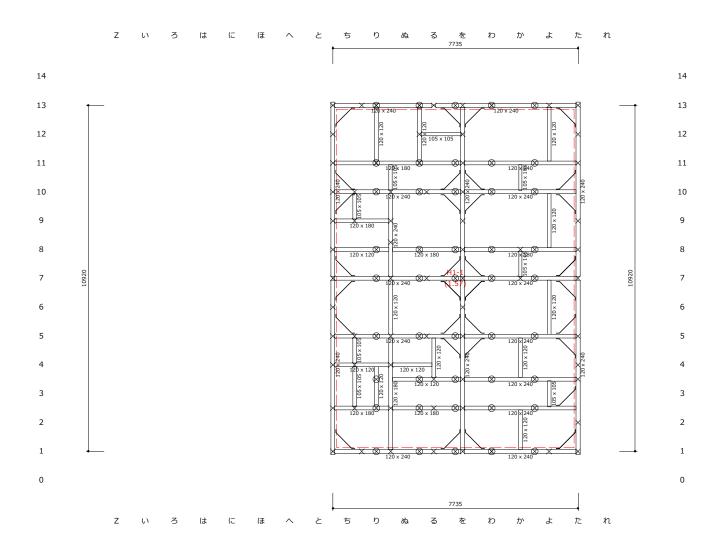
1階Y方向

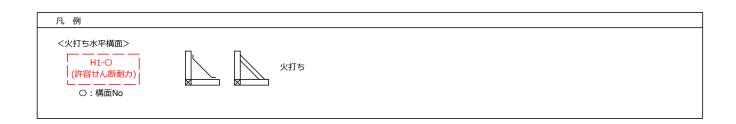
1 10 1 7316	J																
通り	[)	Qá	a			地	震時			風圧時						判
	(kN	/m)	(kl	٧)	C	γ	Qe ((kN)	検定値		α		Qw (kN)		検定値		定
L1	1677. 79	1677. 79	33.00	33.00	1.00	1.00	31.24	31.24	0.95	0.95	1.00	1.00	29.79	29.79	0.90	0.90	OK
に	956.80	956.80	18.82	18.82	1.00	1.00	17.81	17.81	0.95	0.95	1.00	1.00	16.99	16.99	0.90	0.90	OK
又と	2348.91	2348.91	46.20	46.20	1.00	1.00	43.73	43.73	0.95	0.95	1.00	1.00	41.71	41.71	0.90	0.90	OK
又り	335.56	335.56	6.60	6.60	1.00	1.00	6.25	6.25	0.95	0.95	1.00	1.00	5.96	5.96	0.90	0.90	OK
を	2852.25	2852. 25	56.09	56.09	1.00	1.00	53.10	53.10	0.95	0.95	1.00	1.00	50.65	50.65	0.90	0.90	OK
た	2181.13	2181.13	42.90	42.90	1.00	1.00	40.61	40.61	0.95	0.95	1.00	1.00	38.73	38.73	0.90	0.90	OK
合計	10352.44	10352.44	203.60	203.60			192.73	192.73	0.95	0.95			183.84	183.84	0.90	0.90	OK

4. 水平構面の設計

4-1. 火打ち水平構面の検討

4階小屋



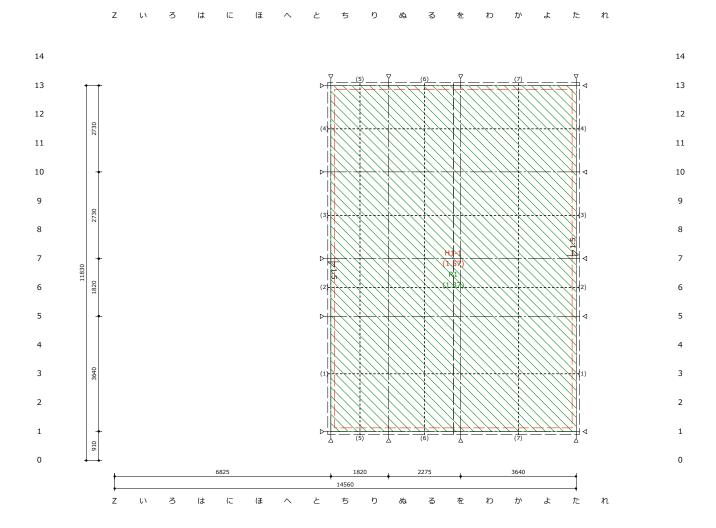


4階小屋火打ち水平構面の検討

記号	面積 (m2)	火打ち本数	平均負担面積(m2)	最低梁せい (mm)	許容せん断耐力 (kN/m)
H1-1	84. 47	36	2.35	240	1.57

4-2. 許容せん断耐力の算定

4階小屋 ※補足図面あり





4階小屋X方向

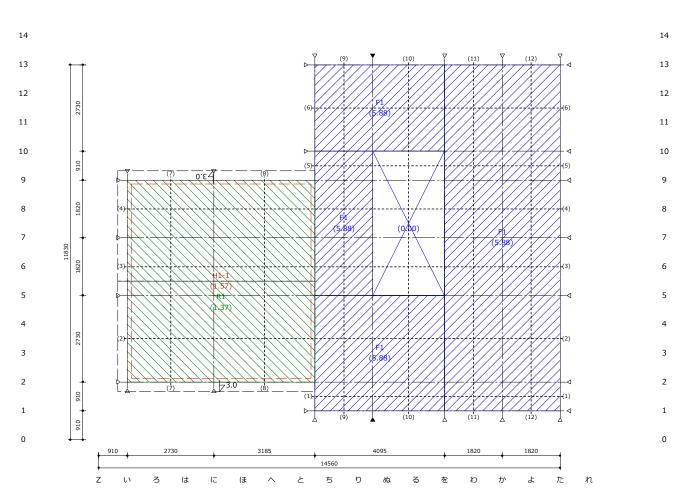
	通り		許容せん断耐	力の算定		奥行計 (m)	ΣQa (kN)
		分類	∆Qa (kN/m)	奥行 (m)	Qa (kN)		
(1)	1	屋根 R1	1.37	7. 74	10.60	7. 74	22. 74
	5	火打 H1-1	1.57	7.74	12.14		
(2)	5	屋根 R1	1.37	7. 74	10.60	7. 74	22. 74
	7	火打 H1-1	1.57	7.74	12.14		
(3)	7	屋根 R1	1.37	7. 74	10.60	7. 74	22.74
	10	火打 H1-1	1.57	7.74	12.14		
(4)	10	屋根 R1	1.37	7.74	10.60	7. 74	22.74
	13	火打 H1-1	1.57	7.74	12.14		

4階小屋Y方向

	通り		許容せん断耐	力の算定		奥行計 (m)	ΣQa (kN)
		分類	∆Qa (kN/m)	奥行(m)	Qa (kN)		
(5)	又と	屋根 R1	1.37	10.92	14.96	10.92	32. 10
	又り	火打 H1-1	1.57	10.92	17.14		
(6)	又り	屋根 R1	1.37	10.92	14.96	10.92	32. 10
	を	火打 H1-1	1.57	10.92	17.14		
(7)	を	屋根 R1	1.37	10.92	14.96	10.92	32. 10
	た	火打 H1-1	1.57	10.92	17.14		

4階 ※補足図面あり







4階X方向

	通り		許容せん断耐	力の算定		奥行計 (m)	ΣQa (kN)
		分類	∆Qa (kN/m)	奥行 (m)	Qa (kN)		
(1)	1	床 F1	5.88	3.64	21.40	7. 74	45. 48
	2	床 F1	5.88	4.10	24.08		
(2)	2	屋根 R1	1.37	5.92	8.10	13. 65	62.87
	5	床 F1	5.88	3.64	21.40		
		床 F1	5.88	4.10	24.08		
		火打 H1-1	1. 57	5. 92	9. 29		
(3)	5	屋根 R1	1.37	5.92	8.10	13. 65	49. 49
	7	床 F1	5.88	3.64	21.40		
		床 F1	5. 88	1.82	10.70		
		床	0.00	2. 28	0.00		
		火打 H1-1	1. 57	5. 92	9. 29		
(4)	7	屋根 R1	1.37	5.92	8.10	13. 65	49.49
	9	床 F1	5. 88	3.64	21.40		
		床 F1	5.88	1.82	10.70		
		床	0.00	2.28	0.00		
		火打 H1-1	1. 57	5.92	9. 29		
(5)	9	床 F1	5. 88	3.64	21.40	7. 74	32.10
	10	床 F1	5.88	1.82	10.70		
		床	0.00	2. 28	0.00		
(6)	10	床 F1	5.88	3.64	21.40	7. 74	45. 48
	13	床 F1	5. 88	4.10	24.08		

4階Y方向

通り		許容せん断耐	力の算定		奥行計(m)	ΣQa (kN)
	分類	∆Qa (kN/m)	奥行 (m)	Qa (kN)		
(7) ll	屋根 R1	1.37	6.37	8.73	6.37	18. 73
に	火打 H1-1	1.57	6.37	10.00		
(8) に	屋根 R1	1.37	1. 37 6. 37 8. 73		6.37	18. 73
又と	火打 H1-1	1.57	6.37	10.00		
(9) 又と	床 F1	5. 88	2.73	16.05	10.92	64. 21
又り	床 F1	5. 88	4. 55	26.75		
	床 F1	5. 88	3.64	21.40		
(10) 又り	床 F1	5. 88	2.73	16.05	10.92	37.46
を	床 F1	5. 88	3.64	21.40		
	床	0.00	4.55	0.00		
(11) を	床 F1	5.88	10.92	64. 21	10.92	64. 21
か						
(12) か	床 F1	5.88	10.92	64. 21	10.92	64. 21
た						

4-3. 水平構面の負担水平力に対する検定

(1) 地震力

P下j:下階鉛直構面負担せん断力(kN)

P上j:上階鉛直構面負担せん断力(kN)

鉛直構面の地震力に対する検定のQeの値

Afj,j+1:j通りとj+1通り間の水平構面の床面積 (m2)

wEj,j+1 · lj,j+1 = (Qe $\overline{}$ - Qe $\underline{}$) x Afj,j+1 / Σ Af

Cvoid:吹抜・階段による割増係数

左側:加力方向+ 右側:加力方向-

j端負担せん断力(kN)

Qej, j+1 = Qej, j-1 + (P T j - P L j)

j+1端負担せん断力(kN)

 $Qej+1, j = Qej, j+1 - (wEj, j+1 \cdot lj, j+1)$

Qa:許容せん断耐力(kN)

4-2. 許容せん断耐力の算定で算出したΣQaの値

4階小屋X方向

下階層せん断力 Qe下(kN)	66.96	66.96
上階層せん断力 Qe上(kN)	0.00	0.00
当該階床面積合計 ΣAf (m2)		84. 47

通り	РП	Fj	P上	j	Afj,j+1	wEj,j+1	· [j, j+1	Qej,	j+1	Cvoid	Qej,	j+1'	Qa	検に	定値	判
								Qej+	·1, j		Qej+	1, j'				定
1	15. 76	15.76	0.00	0.00												
					28. 16	22. 32	22. 32	15.76	15.76	1.00	15. 76	15.76	22. 74	0.69	0.69	OK
5	9. 85	9.85	0.00	0.00				-6.56	-6.56		-6. 56	-6.56		0. 29	0.29	OK
					14. 08	11.16	11. 16	3. 28	3. 28	1.00	3. 28	3. 28	22. 74	0.14	0.14	OK
7	9. 85	9.85	0.00	0.00				-7.88	-7.88		-7. 88	-7.88		0.35	0.35	OK
					21. 12	16. 74	16. 74	1.97	1.97	1.00	1.97	1.97	22. 74	0.09	0.09	OK
10	15. 76	15.76	0.00	0.00				-14. 77	-14.77		-14. 77	-14.77		0.65	0.65	OK
					21.12	16. 74	16. 74	0.98	0.98	1.00	0.98	0.98	22. 74	0.04	0.04	OK
13	15. 76	15.76	0.00	0.00				-15.76	-15.76		-15. 76	-15.76		0.69	0.69	OK
						"					·					

4階小屋Y方向

下階層せん断力 Qe下 (kN)	66.96	66.96
上階層せん断力 Qe上 (kN)	0.00	0.00
当該階床面積合計 ΣAf (m2)		84. 47

通り	P下j	P上j	Afj,j+1	wEj,j+1	· lj, j+1	Qej,	j+1	Cvoid	Qej,	+1'	Qa	検定	定値	判
						Qej+	1, j		Qej+	l, j'				定
又と	22. 39 22. 39	0.00 0.00												
			19.87	15. 76	15. 76	22.39	22.39	1.00	22. 39	22. 39	32. 10	0.70	0.70	OK
又り	6.60 6.60	0.00 0.00				6.63	6.63		6.63	6.63		0.21	0.21	OK
			24. 84	19.69	19.69	13. 23	13.23	1.00	13. 23	13. 23	32. 10	0.41	0.41	OK
を	13. 21 13. 21	0.00 0.00				-6.46	-6.46		-6.46	-6.46		0.20	0.20	OK
			39.75	31.51	31.51	6. 75	6.75	1.00	6.75	6. 75	32. 10	0.21	0.21	OK
た	24. 76 24. 76	0.00 0.00				-24. 76	-24.76		-24. 76	-24. 76		0.77	0.77	OK

5. 接合部の設計

5-1. 柱頭・柱脚の接合金物の検討

(1) 柱頭柱脚の引抜力の計算

β:曲げ戻し係数 Q:水平力による筋違耐力壁の負担せん断力(kN)

Vs:短期軸力(kN) Cμ:摩擦力による低減係数

Nw: 長期軸力(たわみ計算用)(kN)lpha: 上階柱の負担せん断力低減率

T:引抜力(kN) ★:当柱に対し、最も引抜力が大きくなる加力方向

階	位置		方向	β	Vs	当該階	α	上階	Nw	Т	Q	Q	Cμ	Cμ
			15.5			Vsx B		Vsxβxα		-	圧縮	引張	圧縮	引張
4	又と		★ X+	0.5	13. 72	6.86	1.00	0	0.38	6. 48	0	0	_	_
	1	柱	X —	1	-13. 72	-6.86		0		-7. 24	0	0	_	-
		頭	Υ+		13. 72	6.86	1.00	0		6.48	0	0	-	-
			Υ-		-13.72	-6.86		0		-7. 24	0	0	-	-
			★ X+	0.8	13. 72	10.98	1.00	0		10.59	0	0	-	_
		柱	X —		-13. 72	-10.98		0		-11.36	0	0	-	_
		脚	Υ+		13.72	10.98	1.00	0		10.59	0	0	-	-
			Υ —		-13.72	-10.98		0		-11.36	0	0	-	_
4	又ち		χ+	0.5	-13.72	-6.86	1.00	0	0.42	-7. 28	0	0	-	_
	1	柱	★ X-		13.72	6.86		0		6.44	0	0	-	_
		頭	Υ+		0	0	1.00	0		-0.42	0	0	-	_
			Υ-		0	0		0		-0.42	0	0	_	_
			Χ+	0.5	-13. 72	-6.86	1.00	0		-7. 28	0	0	_	-
		柱	★ X-		13. 72	6.86		0		6. 44	0	0	_	_
		脚	Υ+		0	0	1.00	0		-0.42	0	0	_	-
			Υ —		0	0		0		-0.42	0	0	-	-
4	又り		★ X+	0.5	0	0	1.00	0	0.73	-0.73	0	0	_	-
	1	柱	X —		0	0		0		-0.73	0	0	_	-
		頭	Υ+		0	0	1.00	0		-0.73	0	0	_	-
			Υ-		0	0		0		-0.73	0	0	_	-
			★ X+	0.5	0	0	1.00	0		-0.73	0	0	_	-
		柱	X —		0	0		0		-0.73	0	0	_	-
		脚	Υ+		0	0	1.00	0		-0.73	0	0	-	-
			Υ-		0	0		0		-0.73	0	0	-	_
4	る		★ X+	0.5	13. 72	6.86	1.00	0	0.84	6. 02	0	0		_
	1	柱	Х-		-13.72	-6.86		0		-7.7	0	0	_	-
		頭	γ+	_	0	0	1.00	0		-0.84	0	0	_	-
			Υ-		0	0		0		-0.84	0	0	_	-
			★ X+	0.5	13. 72	6.86	1.00	0		6. 02	0	0	_	-
		柱		_	-13. 72	-6.86		0		-7.7	0	0	_	-
		脚	γ+	-	0	0	1.00	0		-0.84	0	0	_	-
		+	Υ-		0	0	1 22	0	0.46	-0.84	0	0	-	-
4	を	,	★ X+	0.5	0	0	1.00	0	0.68	-0.68	0	0		_
	1	柱	X –	-	0	0	1 00	0		-0.68	0	0	_	-
		頭	γ+	-	0	0	1.00	0		-0.68	0	0	-	-
			Υ-	0.5	0	0	1 22	0		-0.68	0	0	_	_
		حد	★ X+	0.5	0	0	1.00	0		-0.68	0	0	_	_
		柱	X –	-	0	0	1 00	0		-0.68	0	0		_
		脚	γ+	-	0	0	1.00	0		-0.68	0	0	-	_
			Y —		0	0		0		-0.68	0	0	_	-

(2) 柱頭柱脚接合金物の検定

複合検討用指数 n = 1

階	位置	柱頭引抜力 T(kN)	柱頭せん断力 Q(kN)	柱頭金物	許容引張	許容せん断	検定値	検定値	検定値	判定
		柱脚引抜力 T(kN)	柱脚せん断力 Q(kN)	柱脚金物	耐力(kN)	耐力(kN)	引張	せん断	合計	
4	又と	6. 48								
	1	10.59								
4	又ち	6. 44		HDP-10	10.6		0.61		0.61	OK
	1	6. 44		HDP-10	10.6		0.61		0.61	OK
4	又り	-0.73		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
	1	-0.73		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
4	る	6.02		HDP-10	10.6		0.57		0.57	OK
	1	6. 02		HDP-10	10.6		0.57		0.57	OK
4	を	-0.68								
	1	-0.68								
4	わ	5.8		HDP-10	10.6		0.55		0.55	OK
	1	5.8		HDP-10	10.6		0.55		0.55	OK
4	よ	6. 2		HDP-10	10.6		0.58		0.58	0K
	1	6. 2		HDP-10	10.6		0.58		0.58	OK
4	た	6. 59								
	1	10.71								
4	た	5. 73		HDP-10	10.6		0.54		0.54	OK
	2	5. 73		HDP-10	10.6		0.54		0.54	OK
4	又と	6. 19		HDP-10	10.6		0.58		0.58	OK
	又2	6. 19		HDP-10	10.6		0.58		0.58	OK
4	又ち	-0.53		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
	又2	-0.53		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
4	又り	-1. 21		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
	又2	-1. 21		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
4	る	-0.82		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
	又2	-0.82		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
4	を	-1. 69		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
	又2	-1.69		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
4	る	-0.82		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
	又3	-0.82		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
4	を	-1.69		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
	又3	-1.69		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
4	た	-1.59		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
	又3	-1.59		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
4	又と	5. 58		HDP-10	10.6		0.53		0.53	OK
	4	5. 58		HDP-10	10.6		0.53		0.53	OK
4	又ち	-0.27		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
	4	-0.27		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
4	又り	3.51		HDP-10	10.6		0.33		0.33	OK
•	4	3.51	2. 68	HDP-10	10.6	7.8	0.33	0.34	0.67	OK
4	た	6.52		HDP-10	10.6		0.62		0.62	OK
	4	6.52		HDP-10	10.6		0.62		0.62	OK
4	又と	6. 41		HDP-10	10.6		0.60		0.60	OK
•	5	6. 41		HDP-10	10.6		0.60		0.60	OK
4	又ち	-0.56		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
,	5	-0.56		HDP-10	10.6		0.00		0.00	OK
4	又り	5. 76		HDP-10	10.6		0.54		0.54	OK
7	5	5. 76		HDP-10	10.6		0. 54		0. 54	OK

5-2. 横架材端部接合部の検定

(a) 水平構面外周横架材端部の必要引張耐力TN1の検定

 Qj, j+1
 : j端 地震時(風圧時)負担せん断力
 Mj
 : 通り負担モーメント

 Qj+1, j
 : j+1端 地震時(風圧時)負担せん断力
 距離
 : 区間端からの距離

d :通り間距離 Mfj :通り負担モーメント(ねじりモーメント補正後)

Qj, j+1': j端地震時(風圧時)負担せん断力(ねじりモーメント補正後) Qj+1, j': j+1端地震時(風圧時)負担せん断力(ねじりモーメント補正後)

奥行 : 当該水平構面の奥行長さ

dx :接合部位置(区間端からの距離)

Q(x)' :接合部位置 地震時(風圧時)負担せん断力(ねじりモーメント補正後)

Mf(x) :接合部位置 負担モーメント (ねじりモーメント補正後)

TN1 :接合部引抜力

Ta : 金物の許容引張耐力 ※点線で分けられた項目は、加力する向きにより変わる値

「左側;正(+)の向き、右側:負(-)の向き」

【地震時】

4階小屋X方向

区間	通り	Qj, j+1	(kN)	d	М	j	距離	Mf	j
		Qj+1, j	(kN)	(m)	(kN	(kN⋅m)		(kN	· m)
(1)	1	15. 76	15.76	3.640	0.00	0.00	0.000	0.00	0.00
	5	-6.56	-6.56		16.73	16.73	3.640	25.09	25.09
(2)		3. 28	3. 28	1.820					
	7	-7.88	-7.88		12.55	12.55	5.460	25.09	25.09
(3)		1.97	1.97	2.730					
	10	-14. 77	-14.77		-4.93	-4 . 93	8.190	13.89	13.89
(4)		0.98	0.98	2.730					
	13	-15.76	-15.76		-25.09	-25.09	10.920	0.00	0.00

 $\Sigma d = 10.920 \text{ (m)}$

区間	Qj,j+1' (kN)	奥行	接合部	dx	Q(x)'	Mf(x)	TN1	横架材	Ta	検定値	判
	Qj+1,j' (kN)	(m)	位置	(m)	(kN)	(kN⋅m)	(kN)	端部仕様	(kN)		定
(1)	18.05 18.0	7.735									
	-4. 27 -4. 2	7									
(2)	5.58 5.5	7.735	又と7	1.820	-5.58 -5.58	25.09 25.09	3. 24	TH-24	52.60	0.06	OK
	-5.58 -5.5	8	た7	1.820	-5.58 -5.58	25. 09 25. 09	3. 24	TH-24	52.60	0.06	OK
(3)	4. 27 4. 2	7.735	又と7	0.000	4. 27 4. 27	25. 09 25. 09	3. 24	TH-24	52.60	0.06	OK
	-12. 47 -12. 4	7	た7	0.000	4. 27 4. 27	25. 09 25. 09	3. 24	TH-24	52.60	0.06	OK
(4)	3. 28 3. 2	7.735									
	-13. 46 -13. 4	6									

4階小屋Y方向

THE .	3 AT 1 731.3								
区間	通り	Qj,j+1	(kN)	d	М	j	距離	M1	fj
		Qj+1, j	i (kN)	(m)	(kN	· m)	(m)	(kN	· m)
(5)	又と	22.39	22.39	1.820	0.00	0.00	0.000	0.00	0.00
	又り	6.63	6.63		26. 40	26.40	1.820	26.09	26.09
(6)		13. 23	13. 23	2. 275					
	を	-6.46	-6.46		34. 11	34.11	4.095	33. 41	33. 41
(7)		6. 75	6. 75	3.640					
	た	-24. 76	-24. 76		1.32	1.32	7. 735	0.00	0.00

 $\Sigma d = 7.735 \, (m)$

(c) 横架材端部の仕口せん断力の検定

階	位置	仕口	樹種	Ae (mm2)	荷重条件	Q1 (N)	fs1 (N)	検定値	Q2 (N)	fs2 (N)	検定値	判定
4	<i>9</i> 1	_	米松	_	G+P				368	4400	0.08	OK
母	<i>9</i> 5	TH-10	特1等	_	G+P+S				927	6400	0.14	OK
屋			105x105		G+P+K				368	8000	0.05	OK
					G+P+W				368	8000	0.05	OK
4	<i>9</i> 5	TH-10	米松	_	G+P	490	4400	0.11	245	4400	0.06	OK
母	<i>9</i> 8	TH-10	特1等	_	G+P+S	1236	6400	0.19	618	6400	0.10	OK
屋			105x105		G+P+K	490	8000	0.06	245	8000	0.03	OK
					G+P+W	490	8000	0.06	245	8000	0.03	OK
4	<i>9</i> 8	TH-10	米松	_	G+P	490	4400	0.11				OK
母	り13	_	特1等	_	G+P+S	1236	6400	0.19				OK
屋			105x105		G+P+K	490	8000	0.06				OK
					G+P+W	490	8000	0.06				OK
4	又ぬ1	_	米松	_	G+P				337	4400	0.08	OK
母	又ぬ5	TH-10	特1等	_	G+P+S				850	6400	0.13	OK
屋			105x105		G+P+K				337	8000	0.04	OK
					G+P+W				337	8000	0.04	OK
4	又ぬ5	TH-10	米松	_	G+P	450	4400	0.10	225	4400	0.05	OK
母	又ぬ8	TH-10	特1等	_	G+P+S	1133	6400	0.18	567	6400	0.09	OK
屋			105x105		G+P+K	450	8000	0.06	225	8000	0.03	0K
					G+P+W	450	8000	0.06	225	8000	0.03	OK
4	又ぬ8	TH-10	米松	_	G+P	450	4400	0.10				OK
母	又ぬ13	_	特1等	_	G+P+S	1133	6400	0.18				OK
屋			105x105		G+P+K	450	8000	0.06				OK
					G+P+W	450	8000	0.06				OK
	又る1	_	米松	_	G+P				307	4400	0.07	OK
	又る5	TH-10	特1等	_	G+P+S				772	6400	0.12	OK
屋			105x105		G+P+K				307	8000	0.04	OK
_		TII 40	14.10		G+P+W	400	4400	0.00	307	8000	0.04	0K
	又る5	TH-10	米松	_	G+P	409	4400	0.09	205	4400	0.05	0K
	又る8	TH-10	特1等	_	G+P+S	1030	6400	0.16	515	6400	0.08	OK OK
屋			105x105		G+P+K	409		0.05	205	8000		OK
1	720	TH-10	<u>₩</u>		G+P+W G+P	409	8000 4400	0.05	205	8000	0.03	0K
	又る8 又る13	 	米松 特 1 等	_		1020		0.09				0K
母	くのい		特 1 等 105x105	_	G+P+S G+P+K	1030 409	6400 8000	0. 16				OK OK
产			1008100		G+P+W	409	8000	0.05				OK OK
1	わ1	_	米松	_	G+P+W G+P	409	8000	0.00	337	4400	0.08	OK OK
	わ5	— TH-10	本位 特1等	_	G+P+S				850	6400	0. 08	OK OK
屋	ر را	111 10	105x105		G+P+K				337	8000	0. 13	OK OK
Æ			103/103		G+P+W				337	8000	0.04	OK OK
Δ	わ5	TH-10	米松	_	G+P	450	4400	0.10	225	4400	0.04	OK OK
	わ8	TH-10	 特1等	_	G+P+S	1133	6400	0. 10	567	6400	0.09	OK OK
屋	170	111 10	105x105		G+P+K	450	8000	0. 18	225	8000	0.03	OK OK
1			103,103		G+P+W	450	8000	0.06	225	8000	0.03	OK OK
Δ	わ8	TH-10	 米松	_	G+P	450	4400	0.10	LLJ	0000	0.00	OK OK
	わ13	_	木位 特 1 等	_	G+P+S	1133	6400	0.18				OK OK
屋			105x105		G+P+K	450	8000	0. 16				OK OK
<u></u>			1.558105		G+P+W	450	8000					OK OK
			1		M-1 - 11	100	0000	0.00				ΟIN

(d) 横架材接合部の引張とせん断の複合応力の検定

複合検討用指数 n = 1

せん断検定値 「(c) 横架材端部の仕口せん断力の検定」参照

引張検定値 「(a) 水平構面外周横架材端部の必要引張耐力TN1の検定」および

「(b) 筋かい端部が取り付く柱と横架材端部の接合部の必要引張耐力TN2の検定」参照

★: 当接合部に対し、最も大きいせん断検定値・引張検定値

階	接合部位置	横架材端部仕様	せん断検	定値	引張検定値	<u> </u>	検定値合計	判定
4階小屋梁	又と1	TH-24	G+P+S		TN1 (地震)			
			G+P+K		TN1 (風圧)			
			G+P+W		TN2			
	を1	TH-24	★ G+P+S	0.03	★ TN1 (地震)	0.06	0.09	OK
			G+P+K	0.02	TN1 (風圧)	0.02		
			G+P+W	0.02	TN2	0.00		
4階小屋梁	を1	TH-24	★ G+P+S	0.00	★ TN1 (地震)	0.06	0.06	OK
			G+P+K	0.00	TN1 (風圧)	0.02		
			G+P+W	0.00	TN2	0.00		
	た1	TH-24	G+P+S		TN1(地震)			
			G+P+K		TN1 (風圧)			
			G+P+W		TN2			
4階小屋梁	又と10	TH-24	G+P+S		TN1(地震)			
			G+P+K		TN1 (風圧)			
			G+P+W		TN2			
	を10	TH-24	★ G+P+S	0.09	TN1(地震)	0.00	0.19	OK
			G+P+K	0.04	TN1 (風圧)	0.00		
			G+P+W	0.04	★ TN2	0.11		
4階小屋梁	又と13	TH-24	G+P+S		TN1(地震)			
			G+P+K		TN1 (風圧)			
			G+P+W		TN2			
	る13	TH-24	★ G+P+S	0.00	★ TN1 (地震)	0.06	0.06	OK
			G+P+K	0.00	TN1 (風圧)	0.02		
			G+P+W	0.00	TN2	0.00		
4階小屋梁	る13	TH-24	★ G+P+S	0.02	★ TN1 (地震)	0.06	0.08	0K
			G+P+K	0.01	TN1 (風圧)	0.02		
			G+P+W	0.01	TN2	0.00		
	た13	TH-24	G+P+S		TN1 (地震)			
			G+P+K		TN1 (風圧)			
			G+P+W		TN2			
4階小屋梁	又と1		G+P+S		TN1(地震)			
			G+P+K		TN1 (風圧)			
			G+P+W		TN2			
	又と7	TH-24	★ G+P+S	0.02	★ TN1 (地震)	0.06	0.08	OK
			G+P+K	0.01	TN1 (風圧)	0.04		
			G+P+W	0.01	TN2	0.00		
4階小屋梁	又と7	TH-24	★ G+P+S	0.02	★ TN1 (地震)	0.06	0.08	OK
			G+P+K	0.01	TN1 (風圧)	0.04		
			G+P+W	0.01	TN2	0.00		
	又と13		G+P+S		TN1 (地震)			
			G+P+K		TN1 (風圧)			
			G+P+W		TN2			

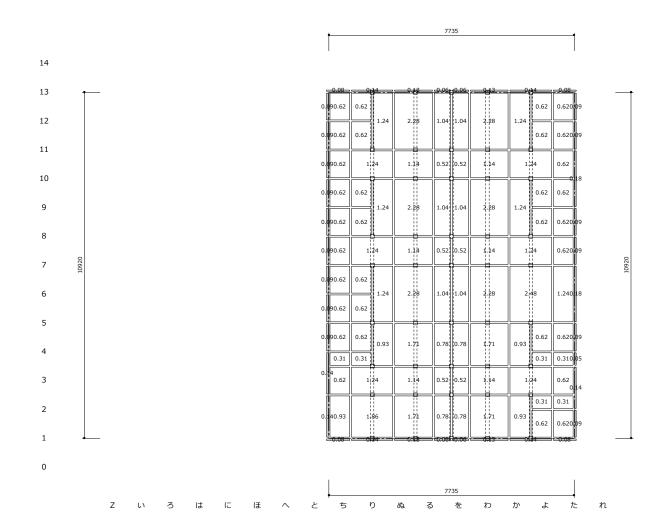
6. 各部の設計

6-1. 軸力算定

(1) 荷重分布図

4階母屋荷重図

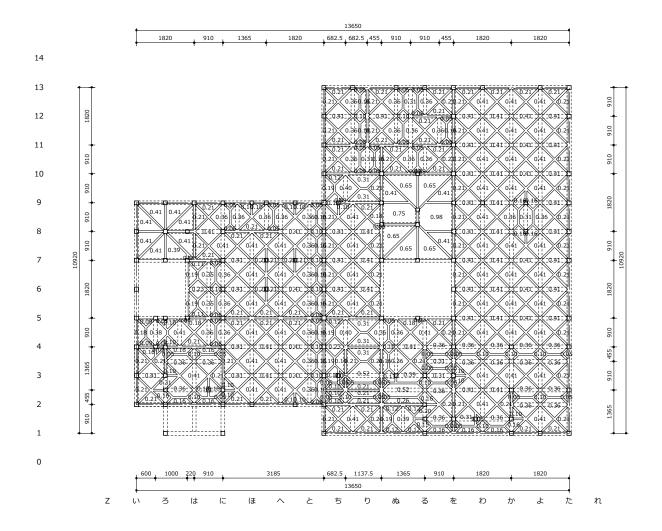
※補足図面あり

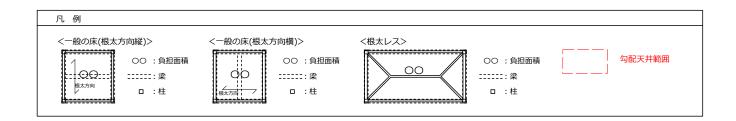


凡例	
<屋根>	
00	〇〇 : 負担面積: 母屋

[6-1. 軸力算定] 241 / 2047

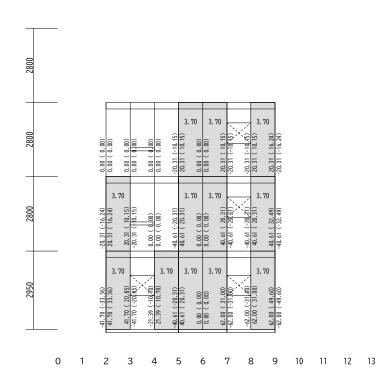
2階床荷重図 ※補足図面あり

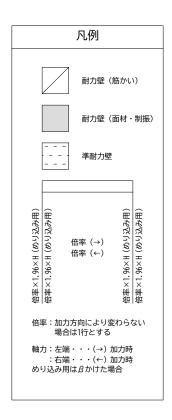




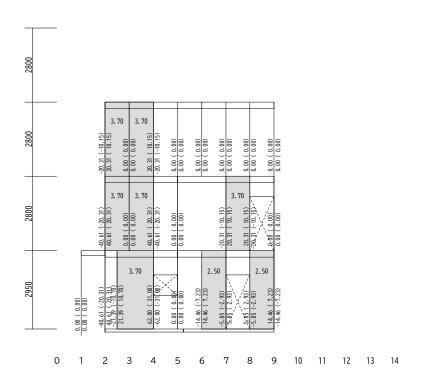
[6-1. 軸力算定] 246 / 2047

(2) 耐力壁の耐力と軸力の算定い通り





に通り



[6-1. 軸力算定] 248 / 2047

(4) 荷重の伝達

	母屋		荷重項目			受材1			受材2	
	符号	項目	面積 x 単位荷重	P0	項目	符号	負担荷重	項目	符号	負担荷重
			(m2) (kN/m2)	(kN)			(kN)			(kN)
	IJ	軒先	0.14 x 0.55	0.07				小屋束	IJ	0.07
	又0~1		合計	0.07					1	0.07
	IJ	屋根	1.86 x 0.39	0.73	小屋束	Ŋ	0.37	小屋束	IJ	0.37
	1~又2		合計	0.73		1	0.37		又2	0.37
	り	屋根	1.24 x 0.39	0.49	小屋束	IJ	0.24	小屋束	IJ	0. 24
	又2~又3		合 計	0.49		又2	0.24		又3	0. 24
ľ	Ŋ	屋根	1.86 x 0.39	0.73	小屋束	IJ	0.37	小屋束	IJ	0.37
	又3~5		合計	0.73		又3	0.37		5	0.37
	IJ	屋根	2.48 x 0.39	0.98	小屋束	Ŋ	0.49	小屋束	IJ	0.49
	5~7		合 計	0.98		5	0.49		7	0.49
	Ŋ	屋根	1.24 x 0.39	0.49	小屋束	IJ	0.24	小屋束	IJ	0. 24
	7~8		合計	0.49		7	0.24		8	0. 24
	Ŋ	屋根	2.48 x 0.39	0.98	小屋束	IJ	0.49	小屋束	IJ	0.49
	8~10		合 計	0.98		8	0.49		10	0.49
ľ	IJ	屋根	1.24 x 0.39	0.49	小屋束	IJ	0.24	小屋束	IJ	0. 24
	10~11		合計	0.49		10	0.24		11	0. 24
r	IJ	屋根	2.48 x 0.39	0.98	小屋束	IJ	0.49	小屋束	IJ	0.49
	11~13		合計	0.98		11	0.49		13	0.49
r	IJ	軒先	0.14 x 0.55	0.07	小屋束	IJ	0.07			
	13~又13		合計	0.07		13	0.07			
ŀ	 又ぬ	軒先	0.13 x 0.55	0.07				小屋束	又ぬ	0.07
	又0~1		合計	0.07					1	0.07
t	又ぬ	屋根	1.71 x 0.39	0.67	小屋束	又ぬ	0.34	小屋束	又ぬ	0.34
	1~又2		合 計	0.67		1	0.34		又2	0.34
t	 又ぬ	屋根	1.14 x 0.39	0.45	小屋束	又ぬ	0. 22	小屋束	又ぬ	0. 22
	又2~又3		合 計	0.45		又2	0.22		又3	0. 22
ľ	又ぬ	屋根	1.71 x 0.39	0.67	小屋束	又ぬ	0.34	小屋束	又ぬ	0.34
	又3~5		合計	0.67		又3	0.34		5	0.34
ŀ	又ぬ	屋根	2.28 x 0.39	0.90	小屋束	又ぬ	0.45	小屋束	又ぬ	0.45
	5~7		合計	0.90		5	0.45		7	0.45
t	 又ぬ	屋根	1.14 x 0.39	0.45	小屋束	又ぬ	0, 22	小屋束	又ぬ	0. 22
	7~8		合計	0.45		7	0. 22		8	0. 22
t	 又ぬ	屋根	2.28 x 0.39		小屋束	又ぬ	0.45	小屋束	又ぬ	0.45
	8~10		合計	0.90		8	0.45		10	0.45
ŀ	 又ぬ	屋根	1.14 x 0.39	0.45	小屋束	又ぬ	0. 22	小屋束	又ぬ	0. 22
	10~11		合 計	0.45		10	0. 22		11	0. 22
ŀ	 又ぬ	屋根	2.28 x 0.39	0.90	小屋束	又ぬ	0.45	小屋束	又ぬ	0.45
	11~13		合計	0.90		11	0.45		13	0.45
t	又ぬ	軒先	0.13 x 0.55		小屋束	又ぬ	0.07			
	13~又13		合計	0.07		13	0.07			
Н	<u>ス</u> る	軒先	0.06 x 0.55	0.03			3.37	小屋束	又る	0.03
	又0~1	軒先	0.06 x 0.55	0.03					1	0.03
			合計	0.06						0.06
ŀ	 又る	屋根	0.78 x 0.39		小屋束	又る	0.15	小屋束	又る	0. 15
	1~又2	屋根	0.78 x 0.39	0.31		1	0.15		又2	0. 15
	. /		合計	0.61		·	0. 31			0. 31
+	 又る	 屋根	0.52 x 0.39		小屋束	又る		小屋束	又る	0.10
	ス型 又2∼又3	屋根	0.52 x 0.39	0.20		又2	0.10		又3	0. 10
ľ	AL AJ	(Z IX	合計	0. 41		<u> </u>	0. 10			0. 20

[6-1. 軸力算定] 289 / 2047

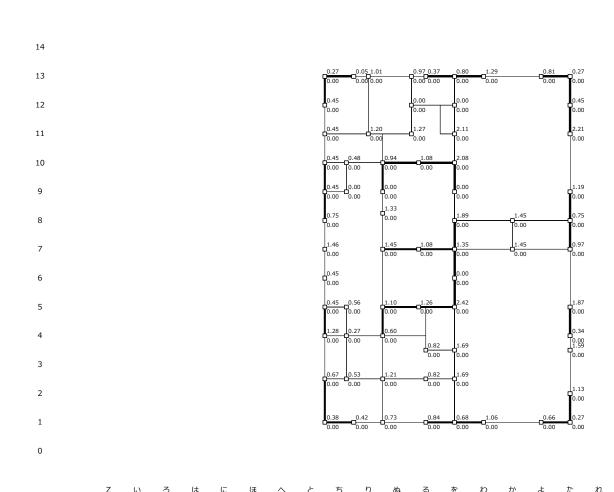
(5) 柱(柱脚)の軸力一覧

4階:鉛直荷重による軸力(長期)

上段:固定荷重+積載荷重(梁柱基礎用) (kN)

下段:積雪荷重(長期)(kN)

※補足図面あり

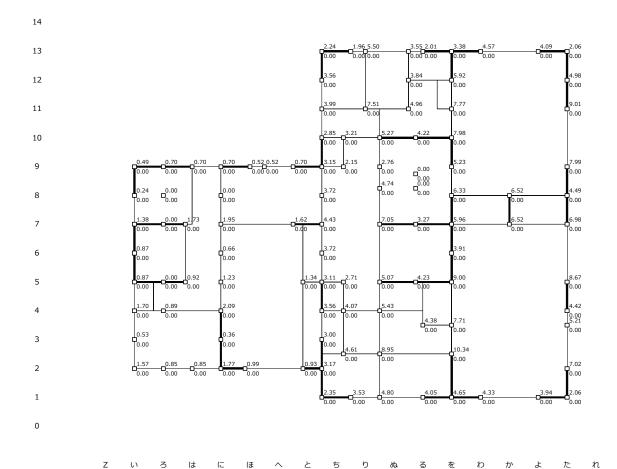


[6-1. 軸力算定] 363 / 2047

3階:鉛直荷重による軸力(長期)

上段:固定荷重+積載荷重(梁柱基礎用) (kN)

下段:積雪荷重(長期)(kN) ※補足図面あり



[6-1. 軸力算定] 369 / 2047

6-2. 柱の設計

(1) 検定一覧表

N :軸力(N)

M : 短期曲げモーメント (N・m)

A : 断面積 (mm2) Z : 断面係数 (mm3)

fk : 座屈許容応力度 (N/mm2) sfh : 短期曲げ許容応力度 (N/mm2)

階	位置	樹種	荷重条件		座屈		知	頭曲げ		検定値	判定
				N	Axfk	検定値	М	Zxsfb	検定値	(複合)	
4	又ち1	ホワイトウッド集成	G+P	417	77012	0.01				0.01	OK
		E95-F315	G+P+S	756	112019	0.01				0.01	0K
		120x120	G+P+K	14137	140024	0.10				0.10	0K
			G+P+面外	417	140024	0.00	993	6531	0.15	0.16	0K
4	又り1	ホワイトウッド集成	G+P	731	77012	0.01				0.01	OK
		E95-F315	G+P+S	1248	112019	0.01				0.01	0K
		120x120	G+P+K	731	140024	0.01				0.01	0K
			G+P+W	731	140024	0.01				0.01	0K
4	る1	ホワイトウッド集成	G+P	835	77012	0.01				0.01	0K
		E95-F315	G+P+S	1360	112019	0.01				0.01	OK
		120x120	G+P+K	14555	140024	0.10				0.10	OK
			G+P+面外	835	140024	0.01	1242	6531	0.19	0.20	OK
4	わ1	ホワイトウッド集成	G+P	1056	77012	0.01				0.01	OK
		E95-F315	G+P+S	1804	112019	0.02				0.02	OK
		120x120	G+P+K	14776	140024	0.11				0.11	OK
			G+P+面外	1056	140024	0.01	1490	6531	0.23	0. 24	OK
4	よ1	ホワイトウッド集成	G+P	663	77012	0.01				0.01	OK
		E95-F315	G+P+S	1161	112019	0.01				0.01	OK
		120x120	G+P+K	14383	140024	0.10				0.10	OK
			G+P+面外	663	140024	0.00	1490	6531	0.23	0.23	OK
4	た2	ホワイトウッド集成	G+P	1132	77012	0.01				0.01	OK
		E95-F315	G+P+S	2197	112019	0.02				0.02	OK
		120x120	G+P+K	14852	140024	0.11				0.11	OK
			G+P+面外	1132	140024	0.01	1242	6531	0.19	0.20	OK
4	又と又2	ホワイトウッド集成	G+P	675	77012	0.01				0.01	OK
		E95-F315	G+P+S	1316	112019	0.01				0.01	OK
		120x120	G+P+K	14395	140024	0.10				0.10	OK
			G+P+W	14395	140024	0.10				0.10	OK
4	又ち又2	ホワイトウッド集成	G+P	534	74635	0.01				0.01	OK
		E95-F315	G+P+S	1030	108560	0.01				0.01	OK
		120x120	G+P+K	534	135699	0.00				0.00	OK
			G+P+W	534	135699	0.00				0.00	OK
4	又り又2	ホワイトウッド集成	G+P	1208	74635	0.02				0.02	OK
		E95-F315	G+P+S	2333	108560	0.02				0.02	OK
		120x120	G+P+K	1208	135699	0.01				0.01	OK
			G+P+W	1208	135699	0.01				0.01	OK
4	る又2	ホワイトウッド集成	G+P	820	74635	0.01				0.01	OK
		E95-F315	G+P+S	1583	108560	0.01				0.01	OK
		120x120	G+P+K	820	135699	0.01				0.01	OK
			G+P+W	820	135699	0.01				0.01	OK

[6-2. 柱の設計] 387 / 2047

(2) 荷重の検討

4階管柱又ち1lk = 2560 (mm)ホワイトウッド集成E95-F315120x120 (mm)

断面積 A = 144 (cm2) 断面係数 Z = 288 (cm3) 断面2次モーメント I = 1728 (cm4)

断面欠損低減 = 0(%) 断面欠損低減 = 0(%)

有効断面係数 Z'= 288 (cm3) 有効断面2次モーメント I'= 1728 (cm4)

●許容座屈耐力の算定
断面2次半径 i = √(I/A) = √(17280000 / 14400) = 34.64 (mm)
細長比 λ = lk/i = 2560 / 34.64 = 73.9
座屈低減係数 η = 1.3 - 0.01 λ = 1.3 - 0.01 x 73.9 = 0.56
基準圧縮強度 Fc = 26 (N/mm2)
基準座屈応力度 Fk = Fc x η = 26 x 0.56 = 14.59 (N/mm2)

●座屈に対する検討				
	G+P	G+P+S	G+P+K	G+P+W
軸力 N	417	756	14137	14137
許容座屈応力 fk	Lfk 5.35	msfk 7.78	sfk 9.72	sfk 9.72
許容 N	77012	112019	140024	140024
検定値	0.01	0.01	0.10	0.10
判定	OK	OK	OK	OK

断面積 A = 144 (cm2) 断面係数 Z = 288 (cm3) 断面2次モーメント I = 1728 (cm4)

断面欠損低減 = 0(%) 断面欠損低減 = 0(%)

有効断面係数 Z'= 288 (cm3) 有効断面2次モーメント I'= 1728 (cm4)

●座屈に対する検討				
	G+P	G+P+S	G+P+K	G+P+W
軸力 N	731	1248	731	731
許容座屈応力 fk	Lfk 5.35	msfk 7.78	sfk 9.72	sfk 9.72
許容 N	77012	112019	140024	140024
検定値	0.01	0.01	0.01	0. 01
判定	OK	OK	OK	OK

[6-2. 柱の設計] 419 / 2047

(3) めり込みの検討

階	位置	柱樹種	横架材樹種	ほぞ	間柱A	Ae	荷重条件	N	Ae×fcv	検定値	判
				(cm2)	(cm2)	(cm2)					定
4	又ち	オワイトウッド集成	米松集成	3.80	0.00	140. 20	G+P	417	46265	0.01	OK
	1	E95-F315	E120-F330				G+P+S	756	67295	0.01	OK
		120x120	120x240				G+P+K	7277	84119	0.09	OK
		A=144.00					G+P+W	7277	84119	0.09	OK
4	又り	わかず集成	米松集成	3.80	0.00	140. 20	G+P	731	46265	0.02	OK
	1	E95-F315	E120-F330				G+P+S	1248	67295	0.02	OK
		120x120	120x240				G+P+K	731	84119	0.01	OK
		A=144.00					G+P+W	731	84119	0.01	OK
4	る	わかず集成	米松集成	3.80	0.00	140. 20	G+P	835	46265	0.02	OK
	1	E95-F315	E120-F330				G+P+S	1360	67295	0.02	OK
		120x120	120x240				G+P+K	7695	84119	0.09	OK
		A=144.00					G+P+W	7695	84119	0.09	OK
4	わ	おかけず 集成	米松集成	3.80	0.00	140. 20	G+P	1056	46265	0.02	OK
	1	E95-F315	E120-F330				G+P+S	1804	67295	0.03	OK
		120x120	120x240				G+P+K	7916	84119	0.09	OK
		A=144. 00					G+P+W	7916	84119	0.09	OK
4	よ	わかず集成	米松集成	3.80	0.00	140. 20	G+P	663	46265	0. 01	OK
	1	E95-F315	E120-F330				G+P+S	1161	67295	0.02	OK
		120x120	120x240				G+P+K	7523	84119	0.09	OK
		A=144. 00					G+P+W	7523	84119	0.09	OK
4	た	おかけず 集成	米松集成	3.80	0.00	140. 20	G+P	1132	46265	0.02	OK
	2	E95-F315	E120-F330				G+P+S	2197	67295	0.03	OK
		120x120	120x240				G+P+K	7992	84119	0.10	OK
		A=144. 00					G+P+W	7992	84119	0.10	OK
4	又と	打化ウット 集成	米松集成	3.80	0.00	140. 20	G+P	675	46265	0. 01	OK
	又2	E95-F315	E120-F330				G+P+S	1316	67295	0.02	OK
		120x120	120x240				G+P+K	7535	84119	0.09	OK
		A=144. 00					G+P+W	7535	84119	0.09	OK
4	又ち	おり (トウット) 集成	米松集成	3.80	0.00	140. 20	G+P	534	46265	0. 01	OK
	又2	E95-F315	E120-F330				G+P+S	1030	67295	0.02	OK
		120x120	120x180				G+P+K	534	84119	0. 01	OK
		A=144. 00					G+P+W	534	84119	0.01	OK
4	又り	おけ いっぱ 集成	米松集成	3.80	0.00	140. 20	G+P	1208	46265	0.03	OK
	又2	E95-F315	E120-F330				G+P+S	2333	67295	0.03	OK
		120x120	120x300				G+P+K	1208	84119	0. 01	OK
		A=144. 00					G+P+W	1208	84119	0.01	OK
4	る	おりイトウット [*] 集成		3.80	0.00	140. 20	G+P	820	46265	0.02	OK
	又2	E95-F315	E120-F330				G+P+S	1583	67295	0.02	OK
		120x120	120x180				G+P+K	820	84119	0. 01	OK
		A=144. 00					G+P+W	820	84119	0. 01	OK
4	を	おりイトウット [*] 集成		3.80	0.00	140. 20	G+P	1688	46265	0.04	OK
	又2	E95-F315	E120-F330				G+P+S	3260	67295	0.05	OK
		120x120	120x300				G+P+K	1688	84119	0.02	OK
		A=144. 00					G+P+W	1688	84119	0.02	OK
4	る	われたウット、集成		3.80	0.00	140. 20	G+P	820	46265	0. 02	OK
-	又3	E95-F315	E120-F330				G+P+S	1583	67295	0. 02	OK
		120x120	120x180				G+P+K	820	84119	0. 01	OK
		A=144. 00					G+P+W	820	84119	0.01	OK

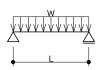
[6-2. 柱の設計] 608 / 2047

6-3. 梁(小屋梁・床梁)の設計

●曲げモーメント・たわみの計算に使用する計算式

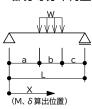
単純梁

等分布荷重



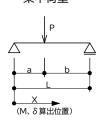
	条件	計算式
曲 げ	$x = \frac{L}{2}$	$Mmax = \frac{wL^2}{8}$
たわみ	$\chi = \frac{L}{2}$	$\delta \max = \frac{5wL^4}{384EI}$

部分等分布荷重



	条件	計算式
	x <a< td=""><td>$Mx = \frac{Wb}{2L}(b+2c)x$</td></a<>	$Mx = \frac{Wb}{2L}(b+2c)x$
曲 げ	a≦x≦a+b	$Mx = \frac{wb}{2L}(b+2c)x - \frac{w}{2}(x-a)^{2}$
	a+b < x	$Mx = \frac{wb}{2L}(b+2c)x - \frac{wb}{2}(2x-2a-b)$
	x <a< td=""><td>$\delta x = \frac{Wb}{48EIL} (x(b+2c)\{-4x^2+4L^2-(b+2c)^2-b^2\})$</td></a<>	$\delta x = \frac{Wb}{48EIL} (x(b+2c)\{-4x^2+4L^2-(b+2c)^2-b^2\})$
たわみ	a≦x≦a+b	$\delta x = \frac{wb}{48EIL} \left(\frac{2L(x-a)^4}{b} + x(b+2c)\{-4x^2+4L^2 - (b+2c)^2 - b^2\} \right)$
	a+b < x	$\delta x = \frac{Wb}{48EIL} (x(b+2c)\{-4x^2+4L^2-(b+2c)^2\}+L(2x-2a-b)^3+b^2(2a+b)(x-L))$

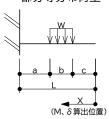
集中荷重



	条件	計算式
曲	x <a< td=""><td>$Mx = \frac{Pb}{L}x$</td></a<>	$Mx = \frac{Pb}{L}x$
H	a≦x	$Mx = \frac{Pb}{L}x - P(x - a)$
たわみ	x <a< td=""><td>$\delta x = \frac{Pb}{6EIL} x(L^2 - b^2 - x^2)$</td></a<>	$\delta x = \frac{Pb}{6EIL} x(L^2 - b^2 - x^2)$
) 1. 3.	a≦x	$\delta x = \frac{Pb}{6EIL} \left(-x^3 + \frac{L}{b} (x-a)^3 - (b-L)(b+L)x \right)$

片持ち梁

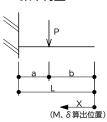
部分等分布荷重



	条件	計算式
曲げ	x = L	$\operatorname{Mmax} = -\operatorname{wb}(\frac{b}{2} + a)$
たわみ	x = 0	$\delta \max = \frac{\text{Wb}}{24\text{EI}} (3\text{b}^3 + 4\text{b}^2\text{c} + 8\text{a}^3 + 18\text{a}^2\text{b} + 12\text{a}^2\text{c} + 12\text{abc})$

※Mmaxは固定端位置、δmaxは自由端位置になります。

集中荷重



	条件	計算式
曲げ	x = L	Mmax = - Pa
たわみ	x = 0	$\delta \max = \frac{Pa^2}{6EI} (2a+3b)$

%Mmaxは固定端位置、 δ maxは自由端位置になります。

(1) 検定一覧表

階	位置	樹種	荷重条件	<u></u>	げ(N・			ん断(わみ(判定
				ΣΜ		検定値	ΣQ		検定値	Σδ	許容δ	検定値	
4階小屋	又と1	米松集成	G+P	10	14217	0.00	44	25344	0.00	0.01	0.30	0.03	OK
	又ち1	E120-F330	G+P+S	16	20680	0.00	74	36864	0.00	0.01	0.40	0.03	OK
		120x240	G+P+K	10	25850	0.00	44	46080	0.00	0.01	0.40	0.03	0K
			G+P+W	10	25850	0.00	44	46080	0.00	0.01	0.40	0.03	0K
4階小屋	又ち1	米松集成	G+P	166	14217	0.01	393	25344	0.02	0.01	0.30	0.03	0K
	又り1	E120-F330	G+P+S	311	20680	0.02	714	36864	0.02	0.01	0.40	0.03	OK
		120x240	G+P+K	166	25850	0.01	393	46080	0.01	0.01	0.40	0.03	OK
			G+P+W	166	25850	0.01	393	46080	0.01	0.01	0.40	0.03	OK
4階小屋	又り1	米松集成	G+P	231	14217	0.02	562	25344	0.02	0.01	0.45	0.02	0K
	る1	E120-F330	G+P+S	409	20680	0.02	954	36864	0.03	0.01	0.60	0.02	0K
		120x240	G+P+K	231	25850	0.01	562	46080	0.01	0.01	0.60	0.02	OK
			G+P+W	231	25850	0.01	562	46080	0.01	0.01	0.60	0.02	OK
4階小屋	る1	米松集成	G+P	119	14217	0.01	558	25344	0.02	0.01	0.30	0.03	OK
	を1	E120-F330	G+P+S	211	20680	0.01	959	36864	0.03	0.01	0.40	0.03	OK
		120x240	G+P+K	119	25850	0.00	558	46080	0.01	0.01	0.40	0.03	OK
			G+P+W	119	25850	0.00	558	46080	0.01	0.01	0.40	0.03	OK
4階小屋	を1	米松集成	G+P	28	11374	0.00	120	25344	0.00	0.01	0.30	0.03	OK
	わ1	E120-F330	G+P+S	28	16544	0.00	120	36864	0.00	0.01	0.40	0.03	0K
		120x240	G+P+K	28	20680	0.00	120	46080	0.00	0.01	0.40	0.03	OK
			G+P+W	28	20680	0.00	120	46080	0.00	0.01	0.40	0.03	OK
4階小屋	わ1	米松集成	G+P	277	11374	0.02	630	25344	0.02	0.01	0.60	0.02	OK
	よ1	E120-F330	G+P+S	496	16544	0.03	1111	36864	0.03	0.02	0.80	0.03	OK
		120x240	G+P+K	277	20680	0.01	630	46080	0.01	0.01	0.80	0.01	OK
			G+P+W	277	20680	0.01	630	46080	0.01	0.01	0.80	0.01	OK
4階小屋	よ1	米松集成	G+P	10	11374	0.00	44	25344	0.00	0.01	0.30	0.03	OK
	た1	E120-F330	G+P+S	16	16544	0.00	74	36864	0.00	0.01	0.40	0.03	OK
		120x240	G+P+K	10	20680	0.00	44	46080	0.00	0.01	0.40	0.03	OK
			G+P+W	10	20680	0.00	44	46080	0.00	0.01	0.40	0.03	OK
4階小屋	又ち又2	米松集成	G+P	365	6586	0.06	801	19008	0.04	0.01	0.37	0.03	OK
	又り又2	E120-F330	G+P+S	704	9580	0.07	1546	27648	0.06	0.02	0.50	0.04	OK
		120x180	G+P+K	365	11975	0.03	801	34560	0.02	0.01	0.50	0.02	OK
			G+P+W	365	11975	0.03	801	34560	0.02	0.01	0.50	0.02	OK
4階小屋	又り又2	米松集成	G+P	279	8232	0.03	612	19008	0.03	0.01	0.45	0.02	OK
	る又2	E120-F330	G+P+S	538	11975	0.04	1181	27648	0.04	0.02	0.60	0.03	OK
		120x180	G+P+K	279	14968	0.02	612	34560	0.02	0.01	0.60	0.02	OK
			G+P+W	279	14968	0.02	612	34560	0.02	0.01	0.60	0.02	OK
4階小屋	る又2	米松集成	G+P	143	8232	0.02	626	19008	0.03	0.01	0.30	0.03	OK
	を又2	E120-F330	G+P+S	275	11975	0.02	1208	27648	0.04	0.01	0.40	0.03	OK
		120x180	G+P+K	143	14968	0.01	626	34560	0.02	0.01	0.40	0.03	OK
			G+P+W	143	14968	0.01	626	34560	0.02	0.01	0.40	0.03	OK
4階小屋	を又2	米松集成	G+P	1167	11374	0.10	1064	25344	0.04	0.12	1.00	0.12	OK
	た又2	E120-F330	G+P+S	2253	16544	0.14	2053	36864	0.06	0.23	1.00	0.23	OK
		120x240	G+P+K	1167	20680	0.06	1064	46080	0.02	0.12	1.00	0.12	OK
			G+P+W	1167	20680	0.06	1064	46080	0.02	0.12	1.00	0.12	OK
4階小屋	又り又3	米松集成	G+P	279	3763	0.07	612	12672	0.05	0.03	0.45	0.07	OK
	る又3	E120-F330	G+P+S	538	5474	0.10	1181	18432	0.06	0.04	0.60	0.07	OK
		120x120	G+P+K	279	6842	0.04	612	23040	0.03	0.03	0.60	0.05	OK
			G+P+W	279	6842	0.04	612	23040	0.03	0.03	0.60	0.05	OK

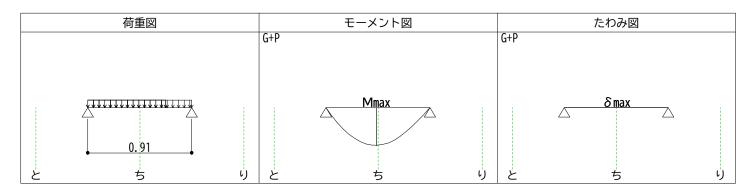
(2) 荷重の検討

4階小屋梁又と1~又51L = 910 (mm)米松集成E120-F330120x240 (mm)

断面積 A = 288 (cm2) 断面係数 Z = 1152 (cm3) 断面2次モナント I = 13824 (cm4) 寸法調整係数 Kz = 1.02

断面欠損低減 = 0(%) 断面欠損低減 = 0(%) ヤング係数 E = 12000 (N/mm2)

有効断面係数 Z'= 1152 (cm3) 有効断面2次モーメント I'= 13824 (cm4)



	部位	a	b	С	単位荷重	負担面積	荷重 W(N/m) または P(N)			
		m	m	m	N/m2	m2	G+P	G+P+S	G+P+K	G+P+W
w1	4階外壁	0.000	0.910	0.000	550	0.0621	37.54	37.54	37. 54	37.54
w2	4階軒先	0.000	0.683	0. 228	546.04	0.0783	62.6	62.6	62.6	62.6
w3	4階積雪	0.000	0.683	0. 228	600	0.0783	0	68. 79	0	0

★ 当横架材に対し、最も検定値が大きくなる荷重条件

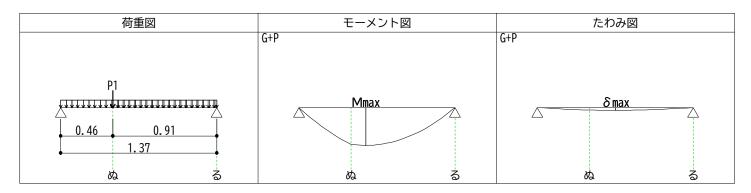
●曲げに対	対する検討 (N	• m)			●たわみに対する検討 (cm)					
	★ G+P	G+P+S	G+P+K	G+P+W		★ G+P	G+P+S	G+P+K	G+P+W	
X位置	0.440	0.430	0.440	0.440	X位置	0.455	0.455	0.455	0. 455	
Mw1	3.88	3.87	3.88	3.88	δw1	0.00	0.00	0.00	0.00	
Mw2	5. 69	5.7	5.69	5. 69	δw2	0.00	0.00	0.00	0.00	
Mw3	0	6. 26	0	0	δw3	0.00	0.00	0.00	0.00	
ΣΜ	9. 57	15.83	9. 57	9.57	Σδ	0.00	0.00	0.00	0.00	
許容M	14217	20680	25850	25850	許容δ	0.30	0.40	0.40	0.40	
検定値	0.00	0.00	0.00	0.00	検定値	0.00	0.00	0.00	0.00	
判定	OK	OK	OK	OK	判定	OK	OK	OK	OK	

●せん断に対	●せん断に対する検討 (N)											
	★ G+	⊦P	G+F	P+S	G+F	P+K	G+P+W					
	Q1	Q2	Q1	Q2	Q1	Q2	Q1	Q2				
w1	17.08	17. 08	17. 08	17.08	17. 08	17.08	17.08	17.08				
w2	26. 7	16.02	26. 7	16.02	26. 7	16.02	26. 7	16.02				
w3	0	0	29. 34	17.61	0	0	0	0				
ΣQ	43. 78	33.1	73. 13	50.71	43. 78	33. 1	43.78	33.1				
許容Q	25344	25344	36864	36864	46080	46080	46080	46080				
検定値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
判定	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK				

4階梁 又り1~る1 L = 1365 (mm) 米松集成 E120-F330 120x240 (mm)

断面積 A = 288 (cm2) 断面係数 Z = 1152 (cm3) 断面2次モーメント I = 13824 (cm4) 寸法調整係数 Kz = 1.02 断面欠損低減 = 20 (%) ヤング係数 E = 12000 (N/mm2)

有効断面係数 Z'= 921.6 (cm3) 有効断面2次モーメント I'= 11059.2 (cm4)



	部位	a	b	С	単位荷重	負担面積		荷重 W(N/m)	または P(N)	
		m	m	m	N/m2	m2	G+P	G+P+S	G+P+K	G+P+W
w1	4階床	0.455	0.910	0.000	590	0.207	134. 23	134. 23	134. 23	134. 23
w2	4階積載	0.455	0.910	0.000	1300	0.207	295.75	295. 75	295.75	295.75
	(たわみ用)				600		136.5	136.5	136.5	136.5
w3	4階床	0.000	0.455	0.910	590	0.0518	67.11	67. 11	67.11	67.11
w4	4階積載	0.000	0.455	0.910	1300	0.0518	147.88	147.88	147.88	147.88
	(たわみ用)				600		68. 25	68. 25	68. 25	68. 25
w5	4階外壁	0.000	1.365	0.000	550	3.822	1540	1540	1540	1540
P1	4階梁	0.455	0.910				635.83	635.83	635.83	635.83
	(たわみ用)						400.33	400.33	400.33	400.33

★ 当横架材に対し、最も検定値が大きくなる荷重条件

▼ ∃快矛	★ 当検条材に対し、取も快走値が入さくなる何里条件									
●曲げに対	ける検討 (N	· m)			●たわみに対する検討 (cm)					
	★ G+P	G+P+S	G+P+K	G+P+W		★ G+P	G+P+S	G+P+K	G+P+W	
X位置	0.585	0.585	0.585	0.585	X位置	0.683	0.683	0.683	0.683	
Mw1	22. 68	22.68	22. 68	22.68	δw1	0.00	0.00	0.00	0.00	
Mw2	49. 98	49.98	49.98	49.98	δw2	0.00	0.00	0.00	0.00	
Mw3	3.97	3.97	3.97	3.97	δw3	0.00	0.00	0.00	0.00	
Mw4	8. 75	8.75	8. 75	8.75	δw4	0.00	0.00	0.00	0.00	
Mw5	351.35	351.35	351.35	351.35	δw5	0. 01	0.01	0.01	0. 01	
MP1	165.31	165.31	165.31	165.31	δP1	0.00	0.00	0.00	0.00	
ΣΜ	602.05	602.05	602.05	602.05	Σδ	0. 01	0.01	0.01	0.01	
					2xΣδ	0. 01	_	_	_	
許容M	11374	16544	20680	20680	許容δ	0.45	0.60	0.60	0.60	
検定値	0.05	0.04	0.03	0.03	検定値	0.03	0.01	0.01	0.01	
判定	OK	OK	OK	OK	判定	OK	OK	OK	OK	

●せん断に対	対する検討 (N)									
	★ G+	+P	G+I	P+S	G+I	P+K	G+F	G+P+W		
	Q1	Q2	Q1	Q2	Q1	Q2	Q1	Q2		
w1	40.71	81.43	40. 71	81.43	40. 71	81.43	40.71	81.43		
w2	89. 71	179. 42	89. 71	179. 42	89. 71	179. 42	89. 71	179. 42		
w3	25. 45	5. 09	25. 45	5. 09	25. 45	5. 09	25. 45	5. 09		
w4	56.07	11. 21	56.07	11. 21	56.07	11. 21	56.07	11. 21		
w5	1051.05	1051.05	1051.05	1051.05	1051.05	1051.05	1051.05	1051.05		
P1	423.88	211. 94	423. 88	211.94	423. 88	211. 94	423. 88	211.94		
ΣQ	1686.88	1540.15	1686.88	1540.15	1686.88	1540.15	1686.88	1540.15		
許容Q	25344	25344	36864	36864	46080	46080	46080	46080		
検定値	0.07	0.06	0.05	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03		
判定	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK		

6-4. 母屋の設計

(1) 検定一覧表

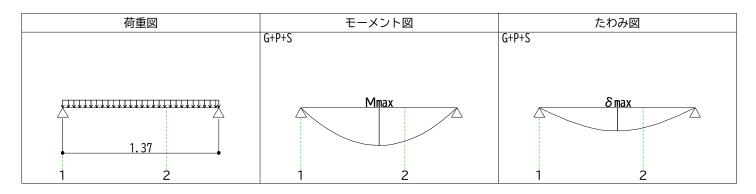
階	位置	樹種	荷重条件	曲	げ(N・	m)	ti	- ん断 (I	N)	た	 わみ (c	m)	判定
				ΣΜ		検定値			検定値		許容δ		
4階母屋	り又0	米松	G+P	-4	1994	0.00	75	6468	0.01	0.01	0.05	0.20	OK
	91	特1等	G+P+S	-8	2901	0.00	157	9408	0.02	0.01	0.06	0.17	OK
		105x105	G+P+K	-4	3627	0.00	75	11760	0. 01	0.01	0.06	0.17	OK
			G+P+W	-4	3627	0.00	75	11760	0.01	0.01	0.06	0.17	OK
4階母屋	<i>9</i> 1	米松	G+P	126	1994	0.06	368	6468	0.06	0.03	0.68	0.04	OK
	り又2	特1等	G+P+S	317	2901	0.11	927	9408	0.10	0.07	0.91	0.08	OK
		105x105	G+P+K	126	3627	0.03	368	11760	0.03	0.03	0.91	0.03	OK
			G+P+W	126	3627	0.03	368	11760	0.03	0.03	0.91	0.03	OK
4階母屋	り又2	米松	G+P	56	1994	0.03	245	6468	0.04	0.01	0.45	0.02	OK
	り又3	特1等	G+P+S	141	2901	0.05	618	9408	0.07	0.02	0.60	0.03	OK
		105x105	G+P+K	56	3627	0.02	245	11760	0.02	0.01	0.60	0.02	OK
			G+P+W	56	3627	0.02	245	11760	0.02	0.01	0.60	0.02	OK
4階母屋	り又3	米松	G+P	126	1994	0.06	368	6468	0.06	0.03	0.68	0.04	OK
	<i>9</i> 5	特1等	G+P+S	317	2901	0.11	927	9408	0.10	0.07	0.91	0.08	OK
		105x105	G+P+K	126	3627	0.03	368	11760	0.03	0.03	0.91	0.03	OK
			G+P+W	126	3627	0.03	368	11760	0.03	0.03	0.91	0.03	OK
4階母屋	<i>9</i> 5	米松	G+P	223	1994	0.11	490	6468	0.08	0.08	0.91	0.09	OK
	り7	特1等	G+P+S	562	2901	0.19	1236	9408	0.13	0.20	1.21	0.17	OK
		105x105	G+P+K	223	3627	0.06	490	11760	0.04	0.08	1.21	0.07	OK
			G+P+W	223	3627	0.06	490	11760	0.04	0.08	1.21	0.07	OK
4階母屋	り7	米松	G+P	56	1994	0.03	245	6468	0.04	0.01	0.45	0.02	OK
	<i>9</i> 8	特1等	G+P+S	141	2901	0.05	618	9408	0.07	0.02	0.60	0.03	OK
		105x105	G+P+K	56	3627	0.02	245	11760	0.02	0.01	0.60	0.02	OK
			G+P+W	56	3627	0.02	245	11760	0.02	0.01	0.60	0.02	OK
4階母屋	98	米松	G+P	223	1994	0.11	490	6468	0.08	0.08	0.91	0.09	OK
	り10	特1等	G+P+S	562	2901	0.19	1236	9408	0.13	0.20	1.21	0.17	OK
		105x105	G+P+K	223	3627	0.06	490	11760	0.04	0.08	1.21	0.07	OK
			G+P+W	223	3627	0.06	490	11760	0.04	0.08	1.21	0.07	OK
4階母屋	り10	米松	G+P	56	1994	0.03	245	6468	0.04	0.01	0.45	0.02	OK
	911	特1等	G+P+S	141	2901	0.05	618	9408	0.07	0.02	0.60	0.03	OK
		105x105	G+P+K	56	3627	0.02	245	11760	0.02	0.01	0.60	0.02	OK
			G+P+W	56	3627	0.02	245	11760	0.02	0.01	0.60	0.02	OK
4階母屋	911	米松	G+P	223	1994	0.11	490	6468	0.08	0.08	0.91	0.09	OK
	<i>9</i> 13	特1等	G+P+S	562	2901	0.19	1236	9408	0.13	0.20	1.21	0.17	OK
		105x105	G+P+K	223	3627	0.06	490	11760	0.04	0.08	1.21	0.07	OK
			G+P+W	223	3627	0.06	490	11760	0.04	0.08	1.21	0.07	OK
4階母屋	<i>9</i> 13	米松	G+P	-4	1994	0.00	75	6468	0.01	0.01	0.05	0.20	OK
	り又13	特1等	G+P+S	-8	2901	0.00	157	9408	0.02	0.01	0.06	0.17	OK
		105x105	G+P+K	-4	3627	0.00	75	11760	0.01	0.01	0.06	0.17	OK
			G+P+W	-4	3627	0.00	75	11760	0.01	0.01	0.06	0.17	OK
4階母屋	又ぬ又0	米松	G+P	-4	1994	0.00	69	6468	0.01	0.01	0.05	0.20	OK
	又ぬ1	特1等	G+P+S	-8	2901	0.00	144	9408	0.02	0.01	0.06	0.17	OK
		105x105	G+P+K	-4	3627	0.00	69	11760	0.01	0.01	0.06	0.17	OK
			G+P+W	-4	3627	0.00	69	11760	0.01	0.01	0.06	0.17	OK
4階母屋	又ぬ1	米松	G+P	115	1994	0.06	337	6468	0.05	0.03	0.68	0.04	OK
	又ぬ又2	特1等	G+P+S	290	2901	0.10	850	9408	0.09	0.06	0.91	0.07	OK
		105x105	G+P+K	115	3627	0.03	337	11760	0.03	0.03	0.91	0.03	OK
			G+P+W	115	3627	0.03	337	11760	0.03	0.03	0.91	0.03	OK

[6-4. 母屋の設計] 1706 / 2047

4階母屋 り1~り又2 L = 1365 (mm)

米松 特1等 105x105 (mm) 断面積 A = 110.2 (cm2) 断面係数 Z = 192.93 (cm3) 断面2次モーメント I = 1012.92 (cm4)

有効断面係数 Z' = 192.93 (cm3) 有効断面2次モーメント I' = 1012.92 (cm4)



	部位	a	b	С	単位荷重	負担面積	荷重 W(N/m) または P(N)				
		m	m	m	N/m2	m2	G+P	G+P+S	G+P+K	G+P+W	
w1	4階屋根	0.000	1.365	0.000	394.36	1.8632	538.31	538.31	538.31	538.31	
w2	4階積雪	0.000	1.365	0.000	600	1.8632	0	819	0	0	

★ 当横架材に対し、最も検定値が大きくなる荷重条件

●曲げに対	する検討 (N	• m)			●たわみに対する検討 (cm)							
	G+P	★ G+P+S	G+P+K	G+P+W		G+P	★ G+P+S	G+P+K	G+P+W			
X位置	0.683	0.683	0.683	0.683	X位置	0.683	0.683	0.683	0.683			
Mw1	125.37	125.37	125.37	125.37	δw1	0.02	0.02	0.02	0. 02			
Mw2	0	190. 75	0	0	δw2	0.00	0.04	0.00	0.00			
ΣΜ	125.37	316.12	125.37	125.37	Σδ	0.02	0.06	0.02	0.02			
許容M	1994	2901	3627	3627	許容δ	0.68	0.91	0.91	0. 91			
検定値	0.06	0.11	0.03	0.03	検定値	0.04	0.07	0.03	0.03			
判定	OK	OK	OK	OK	判定	OK	OK	OK	OK			

●せん断に対	する検討 (N)							
	G-	+P	★ G+I	P+S	G+	P+K	G+	P+W
	Q1	Q2	Q1	Q2	Q1	Q2	Q1	Q2
w1	367. 39	367. 39	367. 39	367. 39	367. 39	367. 39	367. 39	367.39
w2	0	0	558. 97	558.97	0	0	0	0
ΣQ	367. 39	367. 39	926. 36	926.36	367. 39	367. 39	367.39	367.39
許容Q	6468	6468	9408	9408	11760	11760	11760	11760
検定値	0.06	0.06	0.10	0.10	0.03	0.03	0.03	0.03
判定	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK

[6-4. 母屋の設計] 1713 / 2047

7. その他の設計

7-1. 層間変形角と剛性率の算定

(1) 層間変形角

rsi = D x hi / Qe Rs = rsi / 平均rsi

 Qe
 : 鉛直構面負担地震力(kN)

 D
 : 鉛直構面剛性(kN/m)

hi : 階高(m)

rsi :層間変形角の逆数

Rs :剛性率

4階 X+方向

通り	Qe (kN)	D (kN/m)	hi (m)	rsi	rsi≧150
1	15. 76	955.50	2.80	169.807	OK
5	9.85	597. 19		169.807	OK
7	9.85	597. 19		169.807	OK
10	15. 76	955.50		169.807	OK
13	15. 76	955.50		169.807	OK
合計	66.96	4060.88		169.807	

4階 X-方向

通り	Qe (kN)	D (kN/m)	hi (m)	rsi	rsi≧150
1	15. 76	955.50	2.80	169.807	OK
5	9. 85 597. 19			169.807	OK
7	9.85	597. 19		169.807	OK
10	15. 76	955.50		169.807	OK
13	15. 76	955.50		169.807	OK
合計	66.96	4060.88		169.807	

4階 Y+方向

通り	Qe (kN)	D (kN/m)	hi (m)	rsi	rsi≧150
又と	22. 39	1295. 61	2.80	162. 054	OK
又り	6.60	382. 20		162. 054	OK
を	13. 21	764. 40		162. 054	OK
た	24. 76	1433. 25		162. 054	OK
合計	66.96	3875.46		162. 054	

4階 Y-方向

通り	Qe (kN)	D (kN/m)	hi (m)	rsi	rsi≧150
又と	22.39	1295.61	2.80	162.054	OK
又り	6.60	382.20		162.054	OK
を	13. 21	764. 40		162. 054	OK
た	24. 76	1433. 25		162. 054	OK
合計	66.96	3875.46		162. 054	

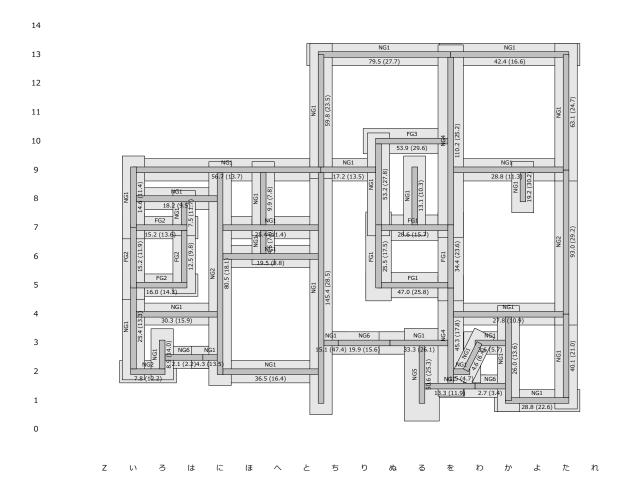
7-2. 塔状比

塔状比のチェック	建物最高高さ	Hmax	12.705 (m)			
	建物長さ	Lx	13.650 (m)			
		Ly	10.920 (m)			
	塔状比	Χ	0.931	≦	4.0	OK
		Υ	1.163	≦	4.0	OK

[7-2. 塔状比] 1832 / 2047

8. 基礎の設計

8-1. 基礎反力図



 基礎反力図 凡例

 W (σe)
 基礎タイプ名称

 W:基礎梁が負担する鉛直荷重 (kN) σe:長期接地圧 (kN/n2)

[8-1. 基礎反力図] 1833 / 2047

8-2. 基礎タイプ

許容曲げモーメント

●基礎梁の計算

長期許容曲げモーメント 上端 LMa = at × Lft × Ju (kN·m)

下端 LMa = at×Lft×Jd (kN·m) 上端 SMa = at×Sft×Ju (kN·m) 下端 SMa = at×Sft×Jd (kN·m)

T MILL SING GEO GA (ALC III)

フーチング長期許容曲げモーメント LMa = at × Lft × Jf (kN·m)

あばら筋比 Pw $Pw = aw / (b \times x)$ Pw > 0.2%以上

x:あばら筋ピッチ(cm)

●スラブの計算

スラブ短辺長期許容曲げモーメント Max中央 = at × Lft × Ju(kN·m)

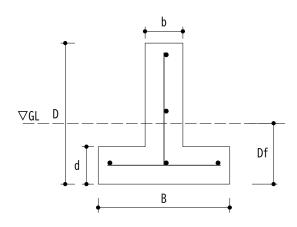
Max端部 = at×Lft×Ju'(kN•m)

スラブ長辺長期許容曲げモーメント May中央 = at × Lft × Ju(kN·m)

May端部 = at×Lft×Ju'(kN•m)

[8-2. 基礎タイプ] 1834 / 2047

布基礎



基礎タイプ名称			FG1	FG2	FG3	NG1			
鉄筋種類			SD-295	SD-295	SD-295	SD-295			
コンクリート種類			Fc=21	Fc=21	Fc=21	Fc=21			
基礎幅(cm)b			18. 0	18. 0	18. 0	18.0			
基礎梁成(cm)D	【均しモルタル厚(の	cm) 含む】	110.0	70. 0	70. 0	70.0			
基礎深さ (cm) Df			70. 0	30.0	30.0	30.0			
フーチング厚(cm)(d		18. 0	18. 0	18. 0	18.0			
フーチング幅(cm)l	В		80. 0	70. 0	80. 0	70.0			
自重 (kN/m)			1.73	1.73	1.73	1.73			
基礎梁上端	主筋位置(cm)		5. 5	5.5	5.5	5.5			
	主筋		1-D16	1-D16	1-D16	1-D16			
	Ju (cm)		91.44	56. 44	56. 44	56. 44			
	断面積(cm2)at		1.99	1.99	1.99	1.99			
基礎梁下端	主筋位置(cm)		7.8	7.8	7.8	7.8			
	主筋		1-D16	1-D16	1-D16	1-D16			
	Jd (cm)		89. 43	54. 43	54. 43	54. 43			
	断面積(cm2)at		1.99	1.99	1.99	1.99			
フーチング	主筋位置(cm)		6.5	6.5	6.5	6.5			
	鉄筋		D10@200	D10@200	D10@200	D10@200			
	Jf (cm)		10.06	10.06	10.06	10.06			
	鉄筋量 (cm2/m) a	nt	3.57	3.57	3.57	3. 57			
あばら筋	鉄筋		D10@200	D10@200	D10@200	D10@200			
(フック無)	断面積(cm2)aw		0.71	0.71	0.71	0. 71			
	Pw (あばら筋比))	0.00198	0.00198	0.00198	0.00198			
鉄筋の長期許容引張	応力度(N/mm2)Lf	•	195.00	195. 00	195. 00	195.00			
鉄筋の短期許容引張	応力度(N/mm2)Sf	• •	295.00	295. 00	295. 00	295. 00			
コンクリートの長期	許容せん断応力度((N/mm2) Lfs	0.70	0.70	0.70	0. 70			
コンクリートの短期	許容せん断応力度((N/mm2) Sfs	1.05	1.05	1.05	1. 05			
基礎梁上端長期許容	曲げモーメント(kM	I・m)LMa上	35. 41	21.86	21.86	21.86			
基礎梁下端長期許容	曲げモーメント(kN	I·m) LMa下	34. 63	21. 08	21. 08	21. 08			
基礎梁上端短期許容	曲げモーメント(kN	I・m)SMa上	53. 57	33. 07	33. 07	33. 07			
基礎梁下端短期許容曲げモーメント(k		I·m) SMa下	52. 39	31.89	31.89	31.89			
フーチング長期許容	曲げモーメント(ki	l⋅m) LMa	7.00	7.00	7.00	7. 00			
基礎梁長期許容せん	断力(kN)LQa	あばら筋フック有	$LQa = b \times j \times \{\alpha \times L$	fs+0.5×Lft×(Pw	-0.002)}	,			
		★ あばら筋フック無	$LQa = b \times j \times \alpha \times Lf$	s					
基礎梁短期許容せん	断力(kN)SQa	あばら筋フック有	有 SQa = $b \times j \times \{\alpha \times Sfs + 0.5 \times Sft \times (Pw-0.002)\}$						
		★ あばら筋フック無	無 $SQa = b \times j \times \alpha \times Sfs$						

[8-2. 基礎タイプ] 1835 / 2047

 σ e''

判定

8-3. 接地圧の検討

(1) 布基礎接地圧とフーチングの検討

 $\sigma e = (\alpha \times W) / (L \times B) \leq fe'$

σe: 布基礎の接地圧 (kN/m2)

fe': 地盤の長期有効地耐力(kN/m2)

α : 安全率 (1.0)L : 基礎長さ (m)

σe'': 基礎梁の接地圧 (kN/m2)

(基礎及びスラブ重量を含めないWで算出した接地圧)

W

fe' = qa

布基礎位置

qa : 地盤の長期許容応力度 (kN/m2)

荷重

 $M = (\sigma e/2) \times \{(B-b)/2\}^2$

偏心基礎の場合、 M = {σe x (B-b)^2}/2

 σ e

M : 基礎底盤に生じる曲げモーメント $(kN \cdot m)$ Ma : 基礎底盤の長期許容曲げモーメント $(kN \cdot m)$

判定

b : 基礎幅 (m)

ΣW

B : フーチング幅 (m)

			(kN)		(kN)	(kN/m2)	(k	:N/m2)		(kN·m)	(kN·	m)		(kN/m2)
NG1	柱軸力	か1	11.69 x 1/2											
か1 ~		よ1	9. 40											
た1		た1	10.69 x 1/2		20. 59									
1.27 m2	1階床	か~た 1	2.75 x 0.78 m2		2. 13									
L=1.82 m	1階外壁	か~た 1	0.55 x 5.37 m2		2.95									
	自重	か~た 1	1.73 x 1.82 m		3.14									
				合計	28. 83	22.63	≦	50.00	OK	0. 76	≦	7.00	0K	20.16
NG1	柱軸力	る又1	0.67 x 1/3											
る又1 ~		を又1	8.88 x 2/3											
又を又1		又を又1	1.05 x 1/2		6. 67									
1.11 m2	梁	又を又1	1.17 x 1/2		0. 59									
L=1.59 m	1階床	る~を 又1	1.89 x 0.21 m2											
		を~又を 又1	2.15 x 0.13 m2		0.68									
	1階外壁	る~又を 又1	0.55 x 4.70 m2		2.58									
	自重	る~又を 又1	1.73 x 1.59 m		2.75									
				合計	13. 27	11.90	≦	50.00	OK	0.40	≦	7.00	0K	9.43
NG6	柱軸力	又を又1	1.05 x 1/2											
又を又1 ~		か又1	1.50 x 1/3		1.02									
か又1	梁	又を又1	1.17 x 1/2											
0.80 m2		か又1	1.17 x 1/3		0.98									
L=1.14 m	自重	又を~か 又1	0.65 x 1.14 m		0.74									
				合計	2.74	3.44	≦	50.00	OK	0.12	≦	7.00	0K	2.51
NG2	柱軸力	W2	6.54 x 1/2											
い2 ∼		32	2.07 x 1/2		4. 31									
32	1階床	い~ろ 2	2.15 x 0.21 m2		0.45									
0.64 m2	1階外壁	い~ろ 2	0.55 x 2.68 m2		1.48									
L=0.91 m	自重	い~ろ 2	1.73 x 0.91 m		1.57									
				合計	7.80	12. 25	≦	50.00	OK	0. 41	≦	7.00	0K	9. 78
NG1	柱軸力	122	9.34 x 1/2											
に2 ~		ほ2	6. 15											
又と2		又へ2	5. 44											
2.23 m2		又と2	21.53 x 1/3		23. 43									
L=3.19 m	1階床	に~又と 2	1.89 x 1.24 m2		2.35									
	1階外壁	に~又と 2	0.55 x 9.40 m2		5. 17									
	自重	に~又と 2	1.73 x 3.19 m		5. 50									
				合計	36. 45	16 35	<	50.00	OK	0. 55	≤	7.00	OK	13.88

[8-3. 接地圧の検討] 1837 / 2047

8-4. 基礎梁の検討

(1) 長期

基礎梁中央部曲げモーメント : LM中 = WL^2 / 8 検定 = LM中 / LMa \leq 1 基礎梁端部曲げモーメント : LM端 = WL^2 / 12 検定 = LM端 / LMa \leq 1 基礎梁最大せん断力 : LQmax = WL / 2 検定 = LQmax / LQa \leq 1

lpha: せん断スパン比による割増係数

基礎梁端部の支持状態

 α = 4 / { LM / (LQ x d) + 1 } かつ 1 \leq α \leq 2 (1以下は1、2以上は2)

ピンまたは固定 --- 自由端

d = 基礎梁成 - 主筋位置

(※基礎梁上端・下端の主筋位置のうち、dが小さくなる方を採用しています)

通り	曲げモーメント						せん断						
か1~た1	上端主筋				下端主筋								
基礎タイプ	LM中	LMa	検定	判定	LM端	LMa	検定	判定	Qmax	α	LQa	検定	判定
	(kN·m)	(kN·m)			(kN·m)	(kN·m)			(kN)		(kN)		
NG1	1.64	21.86	0.08	OK	1. 09	21. 08	0.05	OK	7. 21	2.00	137. 15	0.05	OK
荷重図	15.84 15.84 NG1												
曲げ応力	1.64 1.64												
せん断力	7.21 7.21 to & te												

通り	曲げモーメント						せん断						
る又1~又を又1	上端主筋				下端主筋								
基礎タイプ	LM中	LMa	検定	判定	LM端	LMa	検定	判定	Qmax	α	LQa	検定	判定
	(kN⋅m)	(kN⋅m)			(kN·m)	(kN⋅m)			(kN)		(kN)		
NG1	0.86	21.86	0.04	OK	0. 57	21. 08	0.03	OK	3. 79	2.00	137. 15	0.03	OK
荷重図	8.33 8.33 NGT るをわ												
曲げ応力	0.86 0.49												
せん断力	3.79 2.84 3 & D												

[8-4. 基礎梁の検討] 1847 / 2047

(〇〇: 材幅x材成)

(数字は合計倍率) (斜線は筋違がある場合)

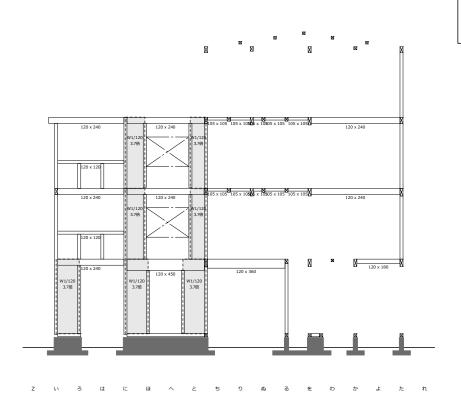
耐力壁

凡例

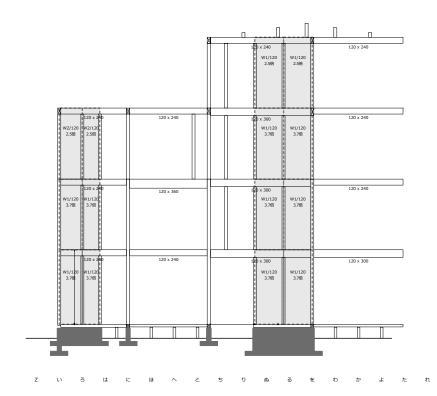
9. 参考図

9-1. 略軸組図

2 通り

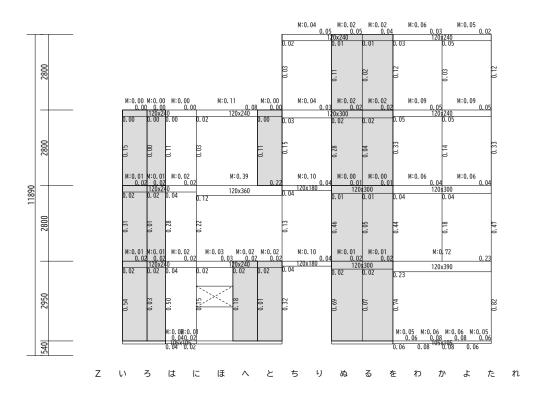


5 通り

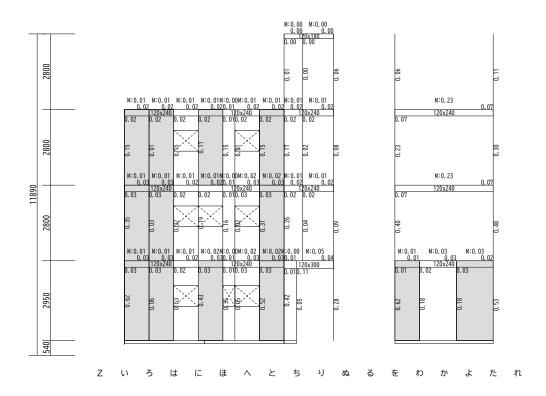


[9-1. 略軸組図] 1925 / 2047

7通り

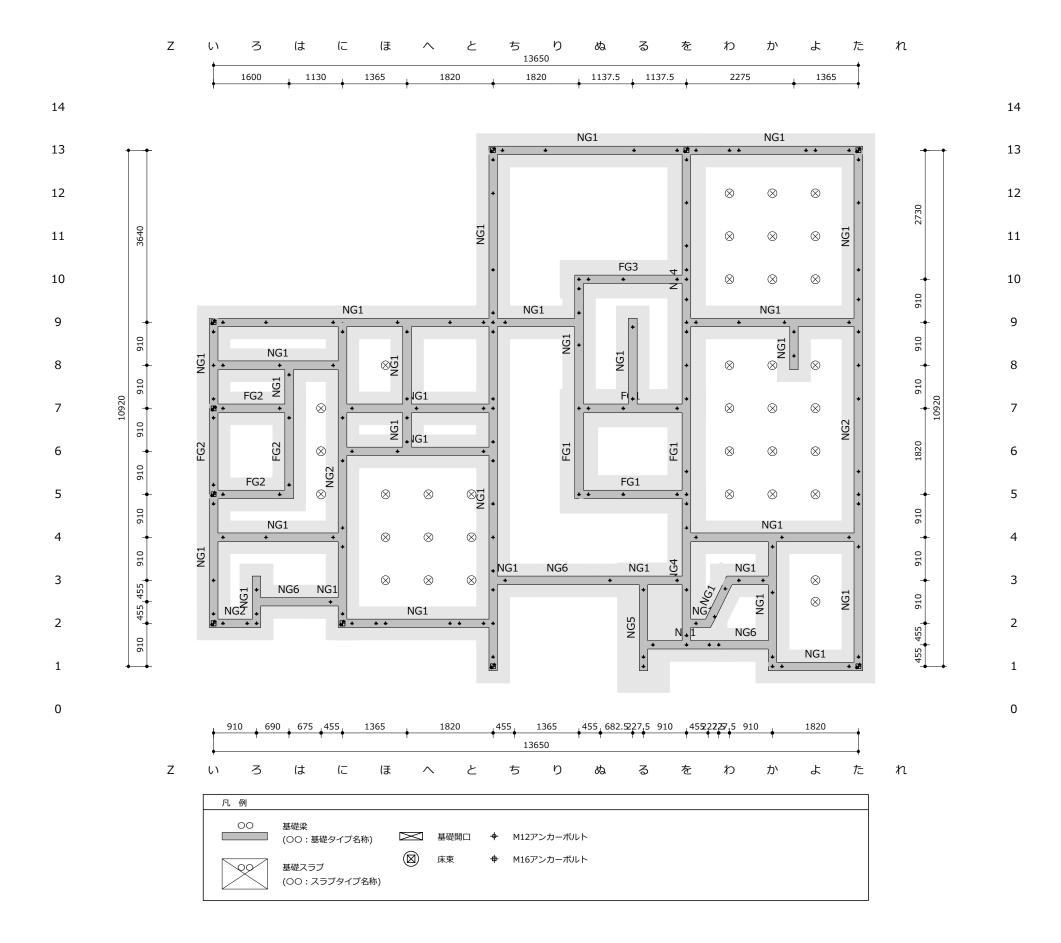


9通り



[9-5. 軸組断面検定比図] 1987 / 2047

10. 補足図面 10-1. 基礎伏図



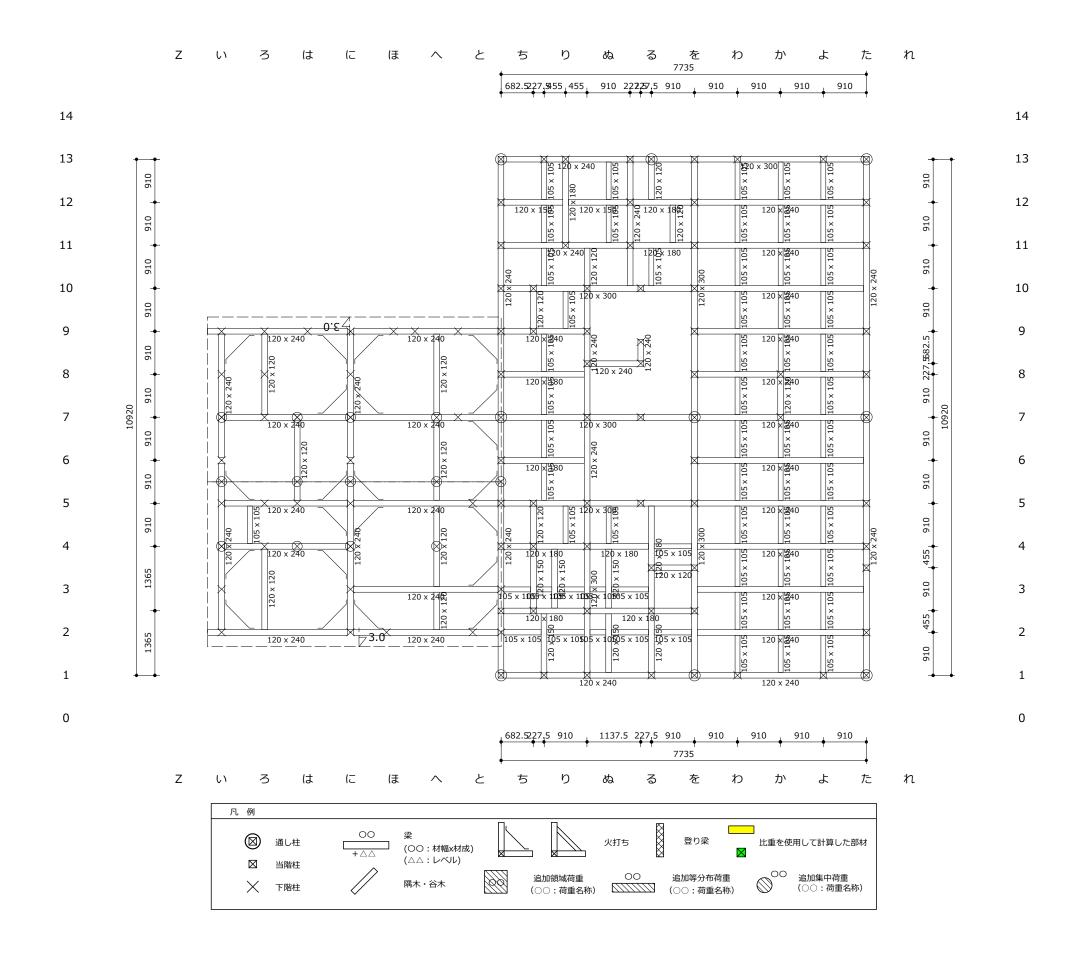
[10-1. 基礎伏図] 1989 / 2047

10-2. 耐力壁伏図 1階耐力壁伏図



[10-2. 耐力壁伏図]

4階床



1階:水平力による軸力(めり込みの検討用) (Y方向)

上段:Y+方向(kN) 下段:Y-方向(kN)

> 14 31.00 0.00 0.00 _60.58 0.00 0.00 0.00 _60.58 13 -60.58 -60.58 -24.28 -37.86 -31.00 12 31.00 37.86 ☐ 24.28 0.00 10.70 11 T-10.70 37.86 17.56 0.00 27.17 -2.89 10 0.00 -37.86 -14.81 -24.42 2.89 49.60 0.00 0.00 -49.60 0.00 0.00 7.23 0.00 0.00 0.00 0.00 -10.1**5**.00 -17.56 -37.86 27.17 9 0.00 0.00 0.00 0.00 35.12 10.150.00 14.81 -27.17 0.00 -31.00 0.00 0.00 31.00 0.00 0.00 5.49 2.93 -27.71 36.49 0.00 70.00 8 T27.71 0.00 -39.23 31.00 0.00 0.00 -31.00 0.00 0.00 -2.93 -41.29 0.00 0.00 0.00 0.00 -0.69 7 2.93 0.00 0.00 0.00 0.00 To.00 6.17 T41.29 7.23 -2.74 0.00 20.85 6 0.00 0.00 -2.74 -20.85 -20.31 0.0**0**.00 0.00 20.31 0.0**0**.00 0.00 0.00 13.72 -35.12 37.86 5 0.00 0.00 -3.43 **■**-37.86 -13.72 37.86 -10.700.000.00 | 10.70 0.000.00 -37.86 -34.57 31.00 10.70 0.00 4 ∐ |34.57 0.00 -31.00 -10.70 **37.86** 20.85 31.140.51 13.54 0.00 0.00 3 0.00 0.00 -20.85 -13.54 0.00 -10.70 0.00 10.70 -20.31 28.81 0.00 -28.81 **-**0.00 -33.36 33.36 0.00 6.72 0.00 2 20.31 0.00 0.00 -6.72 -3.93 0.00 0.00 0.00 -6.77 6.77 0.00 0.00 3.93 0.00 0.00 -60.58 60.58 0.00 -51.52 1 13.54 0.00 □ 51.52 0

> > لح

に ほ へ

[10-9. 柱(柱脚)の軸力一覧]

ち

り

る

を

わ

か

よ た れ

本文書は、構造計算プログラムで計算を行った物件の構造種別、規模、その他の条件が プログラム使用条件に適合しているかどうかのチェックリストです。

1. 概要

項目	内容					
物件番号	NE25-3044					
工事名称	4階建住宅サンプル					
建設場所	福岡県福岡市西区小戸3-54-50					
主要用途	賃貸住宅					
設計者	ネットイーグル1級建築士事務所 野口 郁生					
使用プログラム	NSC ver2.0					

2. 計算条件およびプログラムの使用条件

項目		計算条件	プログラム使用条件					
構	造計算のルート	ルート2	ルート1およびルート2					
構		木造軸組工法建築物	木造軸組工法建築物					
建	設地域	一般地域	全国(一般地域および多雪地域)					
物	件の規模・構造							
	木造部階数	4階建	4階建					
	最高高さ	12.7050 m	31m以下					
	最高軒高さ	11.8900 m	制限なし 制限なし					
	基本モジュール	910 mm						
	基礎布基礎		布基礎またはべた基礎					
設	計条件							
	地震地域係数	1.00	全国 (Z=0.7~1.2)					
	基準風速	36	全国(Vo=30~46)					
	地表面粗度区分	Ш	全国 (I ~ IV)					
	積雪単位荷重	20 N/cm/m²	制限なし(初期値:20 N/cm/m ²)					
	地盤の許容応力度	50 kN/m²	20 kN/㎡以上					
	コンクリート種類Fc=21鉄筋種類SD-295		制限なし(初期値:Fc=18~60)					
			制限なし(初期値:SD-295、SD-345、SD-390)					

3. 計算内容など

- ・令43条(柱の小径)、平12建告1349号
- ・令46条(構造耐力上必要な軸組等)、平12建告1351号、平12建告1352号、昭62建告1899号
- ・令47条(構造耐力上主要な部分である継手又は仕口)、平12建告1460号
- ・令82条各号に定めるところによる構造計算
- ・令82条の2(層間変形角)
- ・令82条の6 第2号イ(剛性率)
- ・令82条の6 第2号口(偏心率)

物件番号 : NE25-3044

工事名称 : 4階建住宅サンプル

建設場所 : 福岡県福岡市西区小戸3-54-50

建築主 :

設計者 : ネットイーグル1級建築士事務所 野口 郁生

コメント :

分類	No.	検定項目	検定値	判定
鉛直構面の検討	-	令46条壁量計算(地震時)	-	-
	-	令46条壁量計算(風圧時)	-	-
	1	鉛直構面の検討(地震時)	0.95	OK
	2	鉛直構面の検討(風圧時)	0.90	OK
水平構面の検討	3	水平構面の検討(地震時)	0.96	OK
	4	水平構面の検討(風圧時)	0.61	OK
偏心率	-	偏心率の算定(46条)	-	-
	5	偏心率の算定(水平力)	0.95	OK
接合部の検討	6	柱接合部の検討	0.96	OK
	-	柱頭の逆せん断の検定	-	-
	7	横架材接合部の検討	0.95	OK
	-	土台の検討	-	-
	-	アンカーボルトの検討	-	-
各部の設計	8	柱の検討(座屈)	0.88	OK
	9	柱の検討(めり込み)	0.97	OK
	10	梁の検討	0.96	OK
	-	耐風梁の検討	-	-
	11	母屋の検討	0.23	OK
	12	大引きの検討	0.24	OK
	-	垂木の検討	-	-
	-	根太の検討	-	-
	-	屋根葺き材の検討	-	-
	-	隅木・谷木の検討	-	-
	-	トラスの検討	-	-
基礎の設計	13	接地圧の検討	0. 95	OK
	14	フーチングの検討	0.38	OK
	_	スラブの検討	_	-
	15	基礎梁の検討	0.93	OK
	_	偏心基礎の検討	-	-
	-	短期接地圧の検討	-	-
その他の設計	16	層間変形角	0. 95	OK
	17	剛性率	0.70	OK
	-	転倒の検討	-	_
	18	塔状比	0.29	OK